

近畿大学 文芸学部

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1
TEL (06) 4307-3061 FAX (06) 6721-6630
[入学センター] TEL (06) 6730-1124
[入試情報サイト] <https://kindai.jp>
[文芸学部サイト] <https://www.kindai.ac.jp/lit-art-cul/>

近畿大学文芸学部

文学部 [日本文学専攻 (創作・評論コース、言語・文学コース)、英語英米文学専攻] /
芸術学科 [舞台芸術専攻、造形芸術専攻] / 文化・歴史学科 / 文化デザイン学科

2025



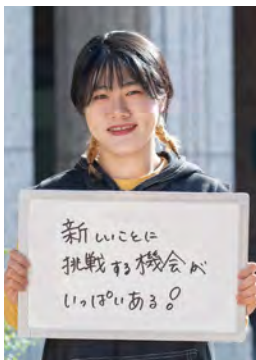
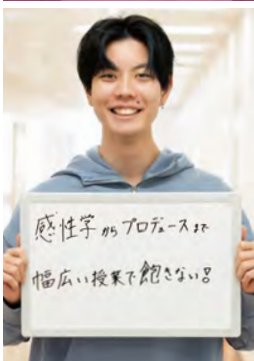
Faculty of Literature, Arts and Cultural Studies

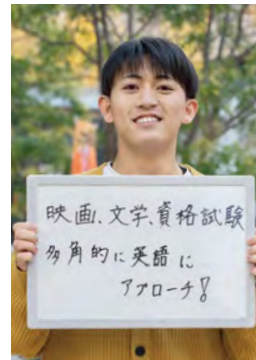
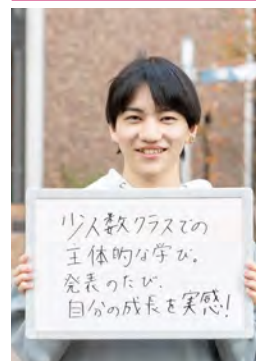


KINDAI UNIVERSITY

近畿大学文芸学部の良いところ、

スキなところは？

				
羽根田 梨花さん 文化デザイン学科[3年] 兵庫県・神戸野田高校出身	横山 奏夢さん 芸術学科 舞台芸術専攻[2年] 石川県立金沢桜丘高校出身	神垣 海衣さん 文化・歴史学科[2年] 島根県立浜田高校出身	丹生 尋子さん 芸術学科 舞台芸術専攻[1年] 福岡県・福岡女学院高校出身	久村 美優さん 文化・歴史学科[1年] 和歌山県・近畿大学附属和歌山高校出身
				
桑谷 百香さん 文化デザイン学科[3年] 兵庫県立尼崎稲園高校出身	青山 卓矢さん 文化・歴史学科[4年] 北海道旭川南高校出身	中谷 菜桜さん 芸術学科 造形芸術専攻[4年] 大阪府立立工芸高校出身	文芸学部長 網 伸也教授	中本 大晴さん 芸術学科 舞台芸術専攻[2年] 愛知県立日進西高校出身
				
穴田 萌さん 文学科 英語英米文学専攻[3年] 大阪府立和泉高校出身	上田 貴子教授	廣瀬 郁香さん 文化・歴史学科[4年] 神戸大学附属中等教育学校出身	徳山 概さん 文学科 日本文学専攻[3年] 大阪府・近畿大学附属高校出身	堀本 和音さん 芸術学科 舞台芸術専攻[3年] 大阪府立北千里高校出身
				
安田 紗依さん 芸術学科 造形芸術専攻[4年] 大阪府立山本高校出身	永溝 みなみさん 文学科 英語英米文学専攻[1年] 石川県立金沢二水高校出身	倉橋 剛将さん 文化デザイン学科[3年] 沖縄県・N高校出身	川越 良樹さん 文学科 日本文学専攻[3年] 大阪府・上宮太子高校出身	

		
福田 鈴奈さん 文学科 日本文学専攻[3年] 京都府・京都市立開成高校出身	式田 花実さん 文化デザイン学科[3年] 大阪府立港南造形高校出身	
		
三谷 嘉哉さん 文学科 英語英米文学専攻[1年] 兵庫県立西宮高校出身	中嶋 彩月さん 芸術学科 造形芸術専攻[4年] 大阪府立春日丘高校出身	熊谷 諭さん 文学科 日本文学専攻[4年] 京都府・東山高校出身
		
林 優奈さん 芸術学科 造形芸術専攻[4年] 北海道旭川東高校出身	野村 真央さん 芸術学科 造形芸術専攻[4年] 埼玉県立大宮光陵高校出身	小杉 緋奈乃さん 文化・歴史学科[4年] 東京都・北豊島高校出身
	随時更新中! 文芸学部の最新の情報はここでチェック 文芸学部のより詳しい情報について、ぜひ文芸学部の公式ホームページをご覧ください。本冊子には掲載されていない「最新の研究業績」、「文芸学部のトピックス、イベント、講演会、舞台公演、展覧会」などのさまざまな最新情報も入手できます。定期的にチェックして、興味深い話題を発見してください! ホームページへアクセス! スマホ版もこちらから https://www.kindai.ac.jp/lit-art-cul/ 	
阿部 七翔さん 文学科 英語英米文学専攻[1年] 静岡県・浜松市立高校出身		

近畿大学 文芸学部

CONTENTS

TOPICS

03 TOPICS

学びの特長

05 産学連携プロジェクト
07 学内・学外活動

国際交流

08 学部独自の留学制度
近畿大学の国際交流プログラム

キャリア

09 資格取得／教職課程
11 OB・OGメッセージ
13 インターンシップ制度／その他の資格
14 主な就職先／進学先

4年間の流れ

15 文芸学部の4年間

学科・専攻紹介

17 文芸学部の学科・専攻紹介
19 文学科 日本文学専攻
22 文学科 英語英米文学専攻
25 芸術学科 舞台芸術専攻
30 芸術学科 造形芸術専攻
35 文化・歴史学科
41 文化デザイン学科
45 教養・基礎教育部門

奨学金

46 奨学金

大学院

46 大学院 総合文化研究科(4専攻)
実学社会起業イノベーション学位プログラム

施設

47 施設紹介

交通アクセス

50 交通アクセス

*本誌に掲載されている学生の学年表記は、2023年度のもので、また教員組織は2024年度のもので、2025年度は変更になる場合があります。

文学、歴史、文化、思想、芸術、コミュニケーションの知識や技能を身につけ 社会に対し創造的な貢献のできる人を育成するため、さまざまなプロジェクトに取り組んでいます

海外留学

語学力向上と異文化理解を図り、新しい自分を発見

本学部では、文学部 英語英米文学専攻を中心に、マレーシアやオーストラリアの大学への半期留学を実施し、留学前の諸手続きから留学中のケアまでサポートしています。また、成績優秀者は留学期間中の本学授業料が一部もしくは全額免除されます。留学先での授業だけでなく現地生活を体験することで、語学の運用能力を向上させます。

※文学部 英語英米文学専攻では、留学は必修ではありません。



文理融合研究プロジェクト

文芸学部×生物理工学部「もの・仕組みづくり総合学習」

文芸学部と生物理工学部が連携し、文系と理系の学生が特定のテーマについて一緒に学ぶ講義科目「もの・仕組みづくり総合学習」を開講しています。両学部学生の「文理融合の発想」による問題解決能力の向上をめざします。「発酵食品」をテーマに3日間にわたり、文系・理系の講義（日本とヨーロッパの発酵食品文化、発酵食品の種類や原料、製造方法について）と和歌山県での現地実習を行い、それらで学んだことを生かしたディスカッション・プレゼンテーションを実施します。



地域連携アートプロジェクト | 芸術学科 舞台芸術専攻

たんぼの家アートセンターHANA、NPO法人アジアハウスとの共同制作

舞台芸術専攻では、たんぼの家アートセンターHANAの障がい者メンバーの舞台作品「贅沢な時間」の上演や、NPO法人アジアハウス子ども劇団・生野こもれび保育園との公演の共同制作を行っています。学生たちは、障がいのある方々や異なる文化にルーツを持つこともたちとその家族、施設の先生方や地域の人々などとの関わりによって産み出されるさまざまな視点を体験します。こうした経験を通して、誰一人として社会から取り残さないという理念を学習し、人々が抱えるさまざまな問題と向き合い、その解決に向けて舞台芸術というツールを用いることで、差別や偏見のない多文化共生の地域社会実現に向けてともに活動しています。



社会連携アートプロジェクト | 芸術学科 造形芸術専攻

「近大アートマルシェ in 近鉄百貨店」作品販売イベント

2021年からはじまった近鉄百貨店との連携アートプロジェクト。2023年は9月30日、10月1日の2日間、あべのハルカス近鉄本店にて学生の作品を展示・販売する「近大アートマルシェ」を開催しました。エコをテーマに、授業や課題制作で余った材料や再活用可能な材料をリユースして作品を制作し、値付けして販売するという貴重な体験となりました。また、材料のリユースというエコを意識した作品制作を行うことで、アートを生かしたSDGs（持続可能な開発目標）「12.つくる責任つかう責任」の実践をめざしました。



学内連携プロジェクト | 芸術学科 造形芸術学科

近畿大学アンチエイジングセンター 「近大アンチエイジング弁当」のロゴラベルデザイン

近畿大学アンチエイジングセンターと連携し、抗加齢を意識した「近大アンチエイジング弁当」のロゴラベルのデザインを担当しました。この弁当は、予防医療としてのアンチエイジング効果を科学的エビデンスに基づいて実証する研究活動の一環として、研究・PR活動の講演会やセミナーなどのイベント参加者に無償配布しています。実食者のアンケート結果をもとに、今後、本学ブランドの商品として、一般販売をめざします。



コンセプトルームデザイン | 文化デザイン学科

ジャンカラに近畿大学コラボルームが出現

ジャンカラを展開する株式会社TOAIと空間デザインゼミ有志によって、布施駅前的大型カラオケ店「ジャンカラ ディープ布施店」に4室の近大ルームを作りました。デザインしたのは、地元東大阪の工場の雰囲気を生かした「ガレージルーム」と、近大の派手で元気なイメージを表現した金づくしの「ゴールデンルーム」です。企画からプレゼンテーション、設計、施工までの本格的なプロジェクトとして実社会とのつながりを体験できた、文化デザイン学科ならではの学びでした。カラオケに行くときは近畿大学コラボルームを是非活用ください。



ホスピタルアート | 文化デザイン学科

「芸術から医学まで」総合大学である近畿大学ならではの 文芸学部－医学部連携プロジェクト!!

文化デザイン学科と近畿大学病院が連携して「ホスピタルアート」のプロジェクトを実践しています。ホスピタルアートとは、病院を単なる治療空間に終わらせるのではなく、アートの力によって、心安らぐ人間らしい豊かな空間として提供することです。近年では医学部の学生たちもホスピタルアートを学んでいます。院内で美術展やパフォーマンス、音楽会などを開催し、新しい病院のあり方をプロデュースしています。



Future Ambient Project | 文化デザイン学科

近未来の環境のための感性デザインプロジェクト

宇宙での生活とは？ 動物のための環境デザインとは？ 音の高さで味が変わる？ 昆虫食は救世主？ Future Ambient Projectは、自らの身体を取り巻く環境を別様に感じ、独自の方法で分析し、新たな着想のもとでデザインするための多様なワークショップを通して、近未来の環境を構想するプロジェクト。中長期的な展望のもとで、問うべき問いは何であるのかをゲスト・アーティストや科学者と一緒に考え、イノベーションにつなげます。感性学×デザイン×プロデュースを横断する文化デザイン学科ならではのプロジェクトです。



文芸学部では、さまざまな産学連携プロジェクトを行っています
学生は企業と連携し、実学として商品開発やデザインなどを学ぶことができます

芸術学科 舞台芸術専攻

株式会社空き家総合研究所との「地域の物語プロジェクト」 短編朗読劇「東大阪ローカルリーディング」を上演 ー地域と演劇のあり方を探るー

株式会社空き家総合研究所と協力し、近畿大学のある東大阪市の歴史や商店街での出来事を物語にした「地域の物語プロジェクト」として短編朗読劇を上演しました。この会社は、大阪府八尾市、東大阪を中心に、空き家再生と地域のこどもたちが通う演劇教室の運営を行う会社であり、本学の卒業生が代表を務めています。東大阪市内の公共施設や商店街など

取材し、取材した内容や感じたことをもとに舞台芸術専攻の学生らが台本を創作し、2023年12月に本学の実学ホールで複数の作品の短編朗読劇「東大阪ローカルリーディング」を上演しました。東大阪市の歴史や商店街での出来事を「物語」にして、地域の歴史や文化に気づき、地域と演劇のあり方を探っています。



地域のお店でも朗読劇を上演

会場全体の様子

芸術学科 造形芸術専攻

「大阪韓国映画祭」の公式ロゴをデザイン 駐大阪韓国文化院の依頼を受け、文化交流促進と活性化を図る

駐大阪韓国文化院主催の「大阪韓国映画祭」の公式ロゴをデザインしました。日本の若者をはじめとする幅広い世代にこの映画祭をアピールするとともに、PRに継続的に生かせるデザインにしたいという依頼を受け、造形芸術専攻の学生が制作しました。イベント名の日本語表記とハングル表記をモチーフに、両国の未来をイメージする鮮やかなカラーを用いて、ポップで明るい印象が伝わるようなデザインにしています。採用に至らなかった

作品についても、映画祭会期中に会場に展示して来場客に披露されました。また、学生らは映画祭の運営にも協力してイベントの進行に携わりました。駐大阪韓国文化院とのコラボレーションを通じて、日本と韓国の文化交流促進と活性化を図っています。本映画祭は、毎年11月ごろに行われています。



大阪韓国映画祭ロゴ



映画祭PRパネルの前で記念撮影

芸術学科 造形芸術専攻

「KINDAI Ramen Venture 近大をすすらんか。」のロゴをデザイン



本学学生が飲食店の起業を体験する機会として、学生飲食店起業支援プロジェクト「KINDAI Ramen Venture 近大をすすらんか。」を開始し、東大阪キャンパス内の飲食スペース「プロッサムカフェ」内に、学生が経営するラーメン店をオープンしました。本件のプロジェクトに関わるロゴやスタッフウェアなどは、芸術学科造形芸術専攻の学生がゼミ課題の一環としてデザインを提案。本学関係者の審査により、デザインが採択されました。

文化デザイン学科

東大阪市のシニア世代が音楽でつながる。文化による社会参加のカタチをプロデュース



ラジオ演出で音楽の思い出を語る

次から次へと出てくる楽曲の情報交換

東大阪市が主催し、ウェルビーイング阪急阪神などが企画運営する事業「トルクひがしおおさか」の一環で、65歳以上の市民が音楽を通じて新しい仲間と出会うワークショップをプロデュースしました。事前にシニア世代が好む歌謡曲をリサーチし、ラジオ番組を模した演出で、「夏祭り」「誰かとともに歌いたい」「一人でいてもさびしくない」などのテーマで選曲。会場の「MACHICOCO CAFE」では、参加者一人ひとりのエピソードに耳を傾けつつ、時に合唱し、歌詞の穴埋めクイズも実施。学生ならではの感性でシニア世代の交流を生み出すこの企画は、好評を博しています。

文化デザイン学科

@aroma×文化デザイン学科 嗅覚文化を創造するーアロマ空間デザインプロジェクト

文化デザイン学科にはアロマ空間デザインを実践的に学ぶ他に類を見ない演習があります。一流のアロマ空間デザイナーの指導のもとで、匂い／香りへの気づきからエッセンシャルオイルの蒸留、調合、実演までを多角的に学ぶことができます。五感のなかでもっとも大切なものを問われ、嗅覚をあげる人はそれほど多くないかもしれません。しかし実際には匂い／香りは、私たちの意識の背後か

ら、身体や感情に常に働きかけ、記憶にも深く浸透します。このプロジェクトでは、新たな嗅覚文化デザインの担い手を育成すること、長期的なビジョンのもとで厚みのある嗅覚文化を創造することをめざしています。



香りのパレットを作成

デザイナーによる指導

香りの調合

文化デザイン学科

資生堂×文化デザイン学科 性別に関わらない、メイクの楽しさを通じた“自己プロデュース”

資生堂ジャパン株式会社と連携して「メンズメイクアップセミナー」を開催しました。資生堂の掲げる「美の力を通じて誰もが自分らしく過ごせる社会の実現をめざし、さまざまな対象者や目的に応じてQOL(クオリティー・オブ・ライフ＝生活の質)の維持・向上をサポートする」という理念と、ホスピタルアートゼミが掲げる「人々の健康とウェルビーイングを、アートやデザインの力でサポートする」という理念が合致。メイクに興味や関心を持つ学生たちに広く呼びかけ、資生堂の全面サポートの下、ゼミの学生たちがイベントの企画から実施、運営にまで携わりました。現在もメンズメイクのみならず、AYA世代*のがん患者に対するアピアランスの課題にも共同で取り組んでいます。

※AYA世代：Adolescent&Young Adult (思春期・若年成人)に含まれる15～39歳の世代



メンズメイクアップセミナーの様子

メイクアップ体験

教職課程をはじめ
さまざまな資格取得をサポート

資格

資格取得のための課程

教職課程

中学・高等学校の教員免許状の取得には、各学科・専攻の卒業単位とは別に免許科目に応じた教職課程の単位の修得が必要です。1年次から必要科目を履修することで、教員になるための道を開きます。

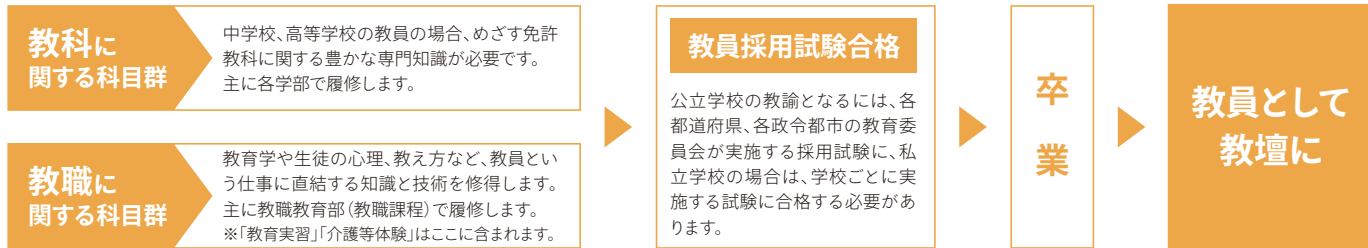
	文学科		芸術学科		文化・歴史学科	文化デザイン学科	備考
	日本文学専攻	英語英米文学専攻	舞台芸術専攻	造形芸術専攻			
教員免許状	国語 (中一種) (高一種)	英語 (中一種) (高一種)	国語 (中一種) (高一種)	美術 (中一種) (高一種) 工芸 (高一種)	社会 (中一種) 地理歴史・公民 (高一種)	——	教職課程を受講し、 所定の単位を修得すること ※中一種：中学校教諭一種免許状 ※高一種：高等学校教諭一種免許状
図書館司書	○	○	○	○	○	○	司書課程を受講し、 所定の単位を修得すること
学芸員	○	○	○	○	○	○	博物館学課程を受講し、 所定の単位を修得すること

※図書館司書、学芸員についてはP.13「その他の資格」を参照してください。

教壇に立つまでの道筋

中学校・高等学校教諭一種免許状

教育職員免許状(以下、教員免許状)を取得するためには、卒業までに教員免許状取得に必要な科目群の単位を修得しなければなりません。



美術に対する関心や魅力を改めて気づかせられる教師になりたい！

教師という職業に憧れたきっかけは、高校生のときに恩師から「人に教えること」で得られる喜びについて教えていただいたからです。より良い教師になることをめざし、教職課程では教科に関する学びだけでなく、指導案作成などの教科教育法や児童に関する発達心理学など、将来こどもたちと関わるにあたり有益な学びを習得しています。また、グループワークや模擬授業を通して、人前で話す力やコミュニケーション能力を高めることもできたと感じています。教員志望の学生が自主運営する「教職ナビ」にも所属し、同じ目標を持つ仲間と夢に向かって日々頑張っています。将来は授業を通して、こどもたちに美術でしか得られない学びを伝えられる教師になることが目標です！

下谷 幸穂 さん
芸術学科 造形芸術専攻 [2年] 大阪府立工芸高校出身



教員採用試験合格者数 (2024年2月1日現在)		小学校	小中 いきいき	特別 支援	中学校 国語	中学校 英語	中学校 美術	中学校 社会	中高 国語	中高 英語	中高 地歴	高校 国語	高校 英語	高校 地歴	高校 公民	総計
文芸学部	2023年度	1	1	0	2	0	1	1	1	0	0	0	0	1	0	8
	2022年度	0	―	0	1	1	1	2	0	0	0	1	0	1	0	7
	2021年度	0	―	0	1	2	0	3	0	0	0	4	1	1	0	12
	2020年度	1	―	2	3	1	0	2	0	0	0	2	0	0	0	11
総計		2	1	2	7	4	2	8	1	0	0	7	1	3	0	38

※在学中に合格した人数です。小学校の教員免許状取得には提携大学の通信教育課程の単位修得が必要です。



教員採用試験対策講座カレンダー

4月
APR

入門ガイダンス「教員になるためには」(1年)
教員採用選考に関する説明会
宿泊学習会Ⅱ(4年)

5月
MAY

スクールボランティア説明会
スクールインターンシップ説明会
ブラッシュアップ講座(4年)

6月
JUN

面接試験対策講座Ⅱ(4年)

7月
JUL

直前対策講座(4年)
教員採用試験第一次試験(4年)

8月
AUG

直前対策講座(4年)
教員採用試験第二次試験(4年)

12月
DEC

宿泊学習会Ⅰ(3・4年)

1月
JAN

文芸学部
教員採用試験合格者報告会

2月
FEB

面接試験対策講座Ⅰ(3年)

3月
MAR

教員採用試験対策
春期集中講座(2・3年)

小学校教諭一種免許取得プログラム

小学校の先生もめざせる小学校教諭一種免許取得プログラム

本学の卒業要件と中学校教諭一種免許状の取得要件を満たし、当プログラム(提携大学の通信教育課程)で必要な単位を修得すると、小学校教諭一種免許状を取得することができます。
※本学の学費に加えて提携大学での履修料などが別途必要になります。

プログラム概要

- 募集人数／最大50人
- 履修期間／2～4年次
- 費用／提携大学に直接納入

プログラム参加条件

- 法学部、経済学部、経営学部、理工学部、薬学部(創薬科学科のみ)、文芸学部(文化デザイン学科除く)、総合社会学部、国際学部(グローバル専攻のみ)、農学部(食品栄養学科除く)のいずれかの1年次に在籍する者。
- 教職課程において中学校教諭一種免許状取得を目的とした履修を行い、「教職入門」を修得済みの者または修得見込みの者。
- 1年次(前期)において学部開講科目を14単位以上修得し、成績優秀な者。
- 小学校の教員に就くことを強く希望する者。
- 毎週2回6限目(実施曜日は未定)の学内補習に必ず出席できる者。
- 提携大学に費用を滞りなく納めることができる者。

欲張った目標でも小学校の先生になる夢を叶えることができました！

英語を深く学びたいという思いと、小学校の先生になりたいという2つの目標がありました。進路に悩む中、近畿大学では英語の教員をめざしながら小学校教諭の免許も取れるということを知り、私にぴったりの学びができると思い入学。夢を叶えるため勉学に励んでいましたが、実技で器楽演奏があると知り、試験の約1年前からピアノ教室へ通って基礎から毎日コツコツ練習し、習得したことが一番苦労したところです。無事、教師になることができましたが、いろんな不安が募る中、初めて受け持ったこともたちに、サプライズで誕生日をお祝いしてもらったことは一番の思い出で、心の底から教師になってよかったと思うひとときでした。

馬場 真美 さん
文学科 英語英米文学専攻 [2019年卒業]



スクールインターンシップ

教員をめざす学生の就業体験。教育実習ではできない経験を積む

スクールインターンシップとは、主に教職を志望する学生が教育現場での経験を積むために小学校、中学校、高等学校、特別支援学校などの協力を得て学校現場に入り、授業補助、部活動、学校行事、事務などの実務経験をすることで単位が認定される活動です。通常行われる教育実習が教科指導を中心としているのとは異なり、スクールインターンシップは教員の仕事全般に接することで、学校現場に対する理解を深めます。教育活動の手助けをし、児童・生徒を教え導くという、大学内では得られない体験を通して、教員を志望する者としての責任を自覚するとともに、人間的にも成長できる良い機会となっています。

教員志望の学生が自主運営するサークル
教職ナビ

教員採用試験合格をめざし切磋琢磨！

教科ごとに活動する自主サークルで、学生が主体となって運営しています。教職教育部の教員によるサポートを受けながら面接練習や模擬講義を行うほか、情報の交換・共有によって採用試験や将来の教職に対する意識が高まります。また、上級生が自身の経験を後輩に伝えるなど、効果的な学びの場になっています。

教職教育部 ・教員

教職ナビ ・代表 ・副代表

国語科ナビ
■教科長
■副教科長

数学科ナビ
■教科長
■副教科長

理科ナビ
■教科長
■副教科長

社会科ナビ
■教科長
■副教科長

英語科ナビ
■教科長
■副教科長

農学部教職ナビ
■教科長
■副教科長

小学校ナビ
■教科長
■副教科長

※上記構成図の代表、副代表、教科長、副教科長は全て学生が担当しています。

文芸学部で培ったものを社会で生かしている卒業生たち

OB・OGメッセージ

大好きな図書館業務の表と裏を知り 利用者に喜ばれる存在として活動し続けたい！

文学科 日本文学専攻

2015年卒業 | 大阪大学附属図書館 勤務

是枝 奈美江さん

高校生の頃から「将来は図書館司書に」と決めていました。夢がかなって、大阪大学附属図書館の利用支援課で働いています。正面玄関を入ったと

ころのメインカウンターが私の持ち場で、本の貸出・返却、利用案内、蔵書管理などを担当。学生時代には、図書館をよく使っていましたし、図書館でのアルバイトも経験したので、仕事にすとなじめました。私は利用者と交流するのが好きで、不安げにやってきた学生にアドバイスをし、笑顔で帰っていくのを見ることがうれしいですね。それが、やる気の源です。これからは、目録作成など裏方の仕事も経験し、プロとしての引き出しを増やして、ふたたびカウンターに戻ってきたいと思っています。



学んだすべてが業務に生かされていると実感！ 平面から立体まで幅広いデザインにチャレンジしたい

芸術学科 造形芸術専攻

2020年卒業 | ナカバヤシ株式会社 勤務

古田 絵梨奈さん

私が所属している部署は、企業向けのノベルティデザインやDTP※を中心に、AR企画など幅広い業務に携わっています。専攻していたグラフィックアートゼミで

は、パッケージデザインなど実用性の高い技術を学びながら産学連携課題にも取り組み、在学中から現場に触れられる貴重な機会で、いち早く実社会で通用するデザインの基礎知識や経験を培うことができた業務を進めるなかで実感することが多くあります。就職活動ではポートフォリオの提出を求められることが多く、先生にサポートいただきながら見せ方を意識して制作。自信を持って挑むことができました。今後は、平面だけでなく幅広いデザインにチャレンジし、自分のなかにある“創造”を形にできるようになりたいと考えています。



※DTP：「Desktop Publishing(デスクトップ パブリッシング)」の略であり、パソコン上で印刷物のデータを制作すること

在学中に培った経験を生かし お客さまの心に寄り添う客室乗務員をめざしたい

文学科 外国語外国文学専攻
(現 文学科 英語英米文学専攻)

2019年卒業 | 日本航空株式会社 勤務

今野 真菜子さん

私は授業で先生と将来を考えたことがきっかけで、現在日本航空の客室乗務員として働いております。専攻では、自然表現を学ぶことも多く日々の

小さな四季の変化など発見する心を養いました。また、留学制度が充実しており、アイルランドへ語学留学に参加し培った英語力が機内で役立っています。在学中にさまざまな経験を重ねることで十人十色の背景をお持ちのお客さまの目線に立つ大切さを学びました。弊社の共通認識の一つに、能力は必ず進歩するという言葉があります。素晴らしい先生方、仲間がみなさんを待っています。みなさんの努力が実りますよう応援しております。



対話を軸にした地域づくりを実現したい 学生時代から続く、生きる学びをこれからも

文化・歴史学科

2018年卒業 | 島根県・益田市役所 勤務

大庭 理紗子さん

私は大学で倫理・哲学を学んだ後、地元である島根県益田市の市役所職員としてリターンしました。益田市が力を入れているのは、自分がどう在りたいか考え、そ

のライフキャリアを実現するための「ひとづくり」。都会と比べて何もない、人口の少ない田舎だからこそ、新しい価値感、居場所、人とのつながりを作り出せる。そんな暮らしができるまちをめざしています。ひとづくりでは人との対話を大切にしていますが、対話に必要な言葉の伝え方・資料の作り方・話題を深掘りする考え方など、大学でプレゼンやディベートを繰り返すなかで試行錯誤したことが仕事にそのまま生きていて、驚くほど実感しました。学生時代の学びや経験は私の大きな力になっていて、今でも私を支えてくれています。



恩師や友人に支えられ叶えた「劇場で働く」という夢 文化芸術を通して人々の暮らしを豊かにしたい！

芸術学科 舞台芸術専攻

2017年卒業 | 公益財団法人名古屋文化振興事業団 勤務

大野 真里奈さん

「好きなことを仕事にしたい」を軸に就職活動を行っていました。現在、当財団が管理する名古屋市内23の文化施設が実施する事業の経営戦略や

サービス方針を企画・検討しながら、各施設や名古屋市の調整役を担っています。在学中は舞踊創作を学びながら舞台監督として裏方も経験。ベルギーでの国際交流企画や劇場へのインターンシップ、国際芸術祭への出演や学生舞踊連盟での活動など多岐にわたる経験で培ったコミュニケーション能力は、卒業後も生かすことができます。文化芸術の力と劇場という場を通して、一人でも多くの方の暮らしを豊かにしていきたいです。



実学教育で得た実践力を武器に日々鍛錬 常識にとらわれず多角的な活躍をめざしたい

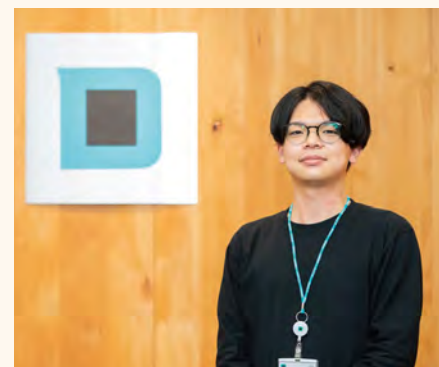
文化デザイン学科

2020年卒業 | 株式会社大広 勤務

池田 龍人さん

広告会社のプランナーとして、オンラインイベントの企画提案やイベントで使用する画像や動画の制作などに携わっています。苦労すること多いですが、自分

のアイデアが取り入れられることや成果が目に見えてわかるので、日々やりがいを感じています。在学中は実践的な講義が多く、学生のうちから企業の方と連携を図ることも多かったため、就職後も身構えることなく、前向きに業務に励むことができています。なかでも産学連携プロジェクトとして東大阪市のブランディングに携われたことは、とても良い経験で、身につけた知識や経験を大いに生かすことができています。「前提を疑え」という恩師から教わった言葉を胸に、クリエイティブなプランナーをめざしていきたいです。



インターンシップ制度

現場で学ぶことでさまざまな気づきを得る

文芸学部のインターンシップは、3年生が対象。

行政機関から一般企業、各種研究機関まで業種は広範囲におよび、主に夏期休暇期間中に行われます。

就業体験前には、マナー研修も実施されるので安心。

研修先と担当教員の双方から高評価を得られれば、自由選択科目「インターンシップ(2単位)」が認定されます。

インターンシップ体験談

イベントの準備・運営を通し、自分が持つ思いを再認識することができました



実際に社会の場で自分の学んできたことを生かせるか挑戦したいという思いから、ある広告会社で9日間、イベントの準備から当日の運営・事後業務を手伝いました。さまざまなことに目を配り、何が必要かを見極める難しさ、優先順位をつけて行動する大切さを痛感し、今の自分に足りないことに数多く気づかされました。たくさんの社員方と話したことやイベント当日にこどもたちや親御さんに来て良かったと喜んでもらえたやりがいと達成感は大学生活の貴重な思い出になりました。インターンシップを通して、将来なりたい社会人像を発見し、自分のアイデアや考えた空間で多くの人を笑顔にしたいという思いを再認識することができました。

中村 友泉 さん
文化デザイン学科[3年] 和歌山県・開智高校出身

その他の資格

司書課程

公立図書館員になるために必要な図書館司書の資格取得課程。資料の整理技術や情報処理に関する専門能力を身につけたスペシャリストとして、図書館はもちろん、さまざまな職場での活躍をめざします。本学では、司書資格はもちろんのこと、検索技術者検定、ファイリングデザイナー検定、電子ファイリング検定、文書情報管理士などの関連資格取得も可能なカリキュラムを提供しています。

博物館学課程(学芸員)

学芸員資格を取得する課程です。学芸員とは、博物館や美術館などで資料の収集・保存、調査研究、展示などを担当する専門家のこと。専門知識はもちろん、展示を企画し実現するための構想力や実行力、幅広いジャンルの人と円滑にコミュニケーションをとる能力も必要です。文芸学部では、学芸員資格を、文化に対する高い関心と教養を備えていることを示す資格として重視しています。本課程では、ミュージアムに関わる専門知識の習得や学外実習での学びを通して、さまざまな場面で文化を支えられる人材になることをめざします。

日本語教員養成課程 修了者インタビュー

日本語教員に必要不可欠な知識やスキルを学び、日本語で世界とつながる



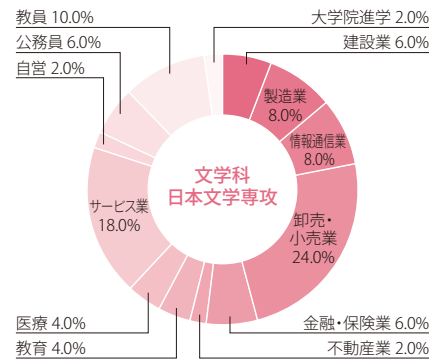
高校の頃に教員をめざし、国語教員、日本語教員に必要な項目を学ぶ環境が整っている文学科 日本文学専攻 言語・文学コースに入学。ここでは、日本語の発音方法や日本語文法などの基礎的な知識が学べる授業をはじめ、実践的な指導のスキルが学べる授業など、基礎から応用まで教えていただけます。現在私は日本語学校でクラス担任を通じて、さまざまなレベルの学生に日本語を教えています。ここで学んだ知識やスキルが日々の授業で多分に生かされていると感じています。学生の日本語上達はもとより、日本語で意見交換ができるのもうれしいです。私にとって日本語で世界中の人々と国々と相互理解が図れることが、一番のやりがいです。

渡部 柊斗 さん
文学科 日本文学専攻[2021年卒業] 大阪府・近畿大学附属高校出身
勤務先：大和まほろば日本語学校

主な就職先／進学先 ※2022年度卒業生の実績（順不同）

文学科 日本文学専攻

業種別進路先

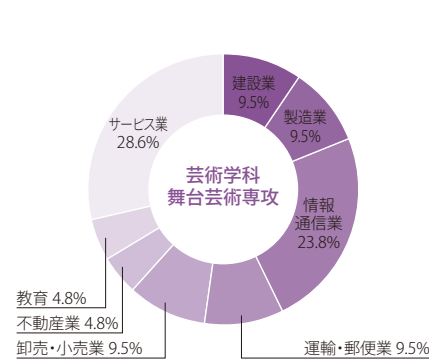


主な就職先

製造業：リョービ／重松製作所
情報通信業：NECフィールディング
卸売・小売業：宮脇書店／カリモク家具／ナフコ／ファミリーマート／天満屋
金融・保険業：紀陽銀行／auじぶん銀行／大阪厚生信用金庫
教育：東進四国／成学社
サービス業：野村不動産ホテルズ／パーソルキャリア／ブイキューブ
公務員：東大阪役所／大阪府教育委員会／北九州市役所／奈良県庁／東京工業大学
教員：近畿大学附属福岡高校／熊本県教育委員会／四條畷学園
大学院：近畿大学大学院

芸術学科 舞台芸術専攻

業種別進路先

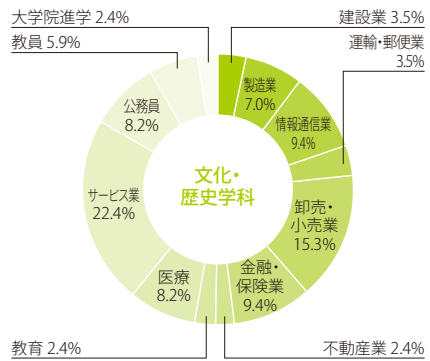


主な就職先

建設業：セキスイハイム近畿／旭化成ホームズ
製造業：日本ハム／日榮新化
情報通信業：マイナビ／産業経済新聞社／ブロードメディア／レイテックソリューションズ／ジーン／シェア
運輸業：JALスカイ／ANA関西空港
卸売・小売業：コーナン商事／ライフコーポレーション
サービス業：東京舞台照明／松竹衣裳／ytv Nextry／オリエンタルランド／セノン／ソニー・ミュージックエンタテインメント／アウトソーシングテクノロジー

文化・歴史学科

業種別進路先

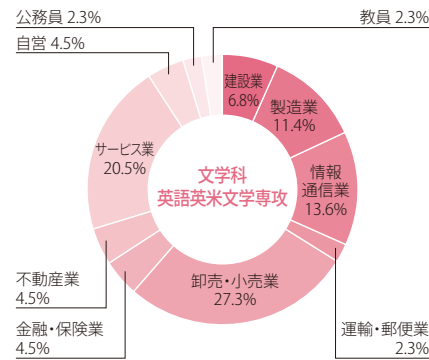


主な就職先

建設業：積水ハウス／TOTOアควアエッジ
製造業：伊藤ハム／フジテック
情報通信業：帝国データバンク／セコムトラストシステムズ／コスモネット
運輸業：日本郵便／引越社／丸和運輸機関
卸売・小売業：ライフコーポレーション／光洋／イオンリテール／ヨドバシカメラ
金融・保険業：高知銀行／関西みらい銀行／明治安田生命保険／トータル保険サービス
医療：日本年金機構／ニチイ学館／アサヒサンクリーン
サービス業：リクルートスタッフフィング／京阪ホテルズ&リゾート／マイステイズ・ホテル・マネジメント／アウトソーシングテクノロジ／マーキュリー／アシックススポーツファシリティーズ
公務員：財務省国税庁東京国税局／防衛省海上自衛隊／京都府庁／旭川市役所／高松市役所
教員：大阪府教育委員会／三重県教育委員会／清明学院高等学校
大学院：近畿大学大学院

文学科 英語英米文学専攻

業種別進路先

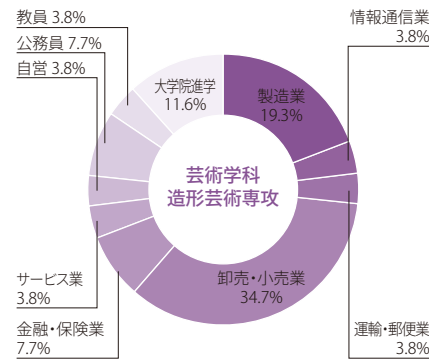


主な就職先

建設業：住友林業ホームテック／奥村組
製造業：オカムラ／山崎製パン／日本トムソン
運輸業：近畿日本鉄道
卸売・小売業：アマゾンジャパン／住電商事／京王百貨店／プリチステンケービージー／サンドラッグ／すかいらーくホールディングス／ドン・キホーテ／スズケン
不動産業：三菱地所リアルエステートサービス
サービス業：東京海上日動コミュニケーションズ／ディップ／トランスコスモス／三井住友トラスト・ビジネスサービス
公務員：大阪役所／堺市教育委員会

芸術学科 造形芸術専攻

業種別進路先

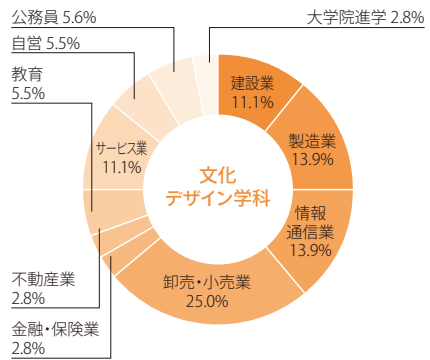


主な就職先

製造業：プリントバック／大阪シーリング印刷／ホームテイスト／トッパングラフィックコミュニケーションズ／TASAKI
卸売・小売業：クスリのアオキ／ストライプインターナショナル
公務員：茨木市役所／名張市役所
教員：神戸市教育委員会
サービス業：富山市ガラス工芸センター／アイギャラリー／ギャラリー創／琉球ガラス工房 雫／NPO法人Co.to.hana

文化デザイン学科

業種別進路先



主な就職先

建設業：LIXILタータルサービス／高松建設／大和ハウス工業／三条工務店／オープンハウス・アーキテクト
製造業：キーコーヒー／三協立山／トッパンフォトマस्क
情報通信業：大広WEDO／マイナビ／ロココ／東京書籍／ITコミュニケーションズ
卸売・小売業：杉本商事／フロンティア／アットアロマ
サービス業：海遊館／メンバーズ／スタジオアリス／ワット・コンサルティング／阪急阪神カード／大伸社
公務員：豊岡市役所／大阪市役所

4年間の流れ

文芸学部での4年間は 基礎を培い、専門的に学び、研究テーマを追う

1年次

幅広く基礎を学んで
自分自身の可能性に気づく

2年次

自分の興味・関心を
少しずつ専門へと近づける

3年次

進路や研究テーマなど
目標を掲げて専門性を伸ばす

4年次

専門性や個性を発揮して
研究や創作に取り組む

文文学科

文化・歴史学科

文化デザイン学科

4年間の学びを知る

まずは学問の基礎的素養を身につける

専門分野へ足を踏み入れる前には、豊富な知識や技術、多面的な視点を持つことが重要です。また英語の基礎力を身につけることも欠かせません。1年次前期の「基礎ゼミ」は少人数制。担当教員のもと、学問に必要な基礎力を養成するとともに、本学部で何を学ぶのかを日常的にガイダンスしていきます。



文文学科

文化・歴史学科

文化デザイン学科

興味ある分野を見つける

基礎力を生かして、専門分野を究める

1年次に身につけた基礎的素養を土台に、専門分野に取り組みます。自分の興味の対象を見つけ、研究テーマの決定へとつなげていきます。



文文学科

文化・歴史学科

自らの興味を深める

研究テーマを探究するゼミがスタート

3年次になると、いよいよゼミが開始されます。各学科・専攻のゼミは少人数制となっており、担当教員から一人ひとりの興味や学習進度に合わせたきめ細かい指導を受けられるのも特筆すべき点。フィールドワークや実習なども数多く実施され、学内で学んだことを五感で感じることで学習意欲がさらに深まります。



文文学科

文化・歴史学科

オリジナルな研究に取り組む

4年間の学びの集大成に取り組む

講義や専門ゼミ、フィールドワークなど、本学部での3年間で培った知識や体験を通して、自らの専門分野の研究を完成させるのが4年次の課題。4年間で学んだ知識、分析力、思考力、発想力などを総動員し、独自の研究の一つの形にまとめ、卒業論文として仕上げます。



芸術学科

表現の基盤となる知識を習得

芸術の基礎を幅広く学ぶ

舞台芸術専攻では、実習と講義の両面から舞台芸術を学ぶ上で必要な基礎を身につけます。造形芸術専攻では、多彩なゼミから4つのゼミを選択。芸術を学び、表現する上で欠かせない知識を得るとともに視野を広げます。



芸術学科

進路を意識した学びを開始

専門性を高め磨いていく

自分の希望する進路に沿った学びをさらに深め、磨きをかけていく学年。実習や講義を通して、表現力、技術、専門的な知識を深めます。



芸術学科

文化デザイン学科

学内外への発信を試みる

創造する力、表現する喜びを深める

表現力・企画力をより一層磨き、学内外での実習公演、作品展、研究発表などに取り組みます。さまざまな発信の機会を持つことで、構想することへの探究心が増し、創造への意欲が高まります。



芸術学科

文化デザイン学科

オリジナルな創作・研究に取り組む

4年間で育んだ創造・企画力をカタチにする

4年次には、「卒業研究」「卒業制作展」「卒業プロジェクト」で成果発表を行います。各自が究めた専門的表現力を作品に集結。舞台芸術専攻では、舞台作品を創ったり、個人で卒業論文を執筆。造形芸術専攻では、各自が作品を制作したり、卒業論文を執筆。文化デザイン学科では、プロジェクト研究発表やデザインプレゼンテーションを行います。



学びの領域を広げよう
充実したキミの4年間

カリキュラム
解説

大学生としての土台をつくる共通教養科目

大学生として学びの土台を築くために必要な科目群。幅広い知識を得ることは、専門分野を研究する上でも重要で、発想力や分析力を養うことにもつながります。

仲間とともに研究に取り組むゼミナール

ゼミナールは、自分で見つけた研究テーマを掘り下げる少人数制授業。研究分野を究めた教員のもと、同じ興味を持つ仲間とともに学び、刺激し合う場は人間としての柔軟性を深めます。

特定の分野に精通するための専門科目

専門的な知識や技術を習得するための科目群。第一線で活躍するクリエイターや研究者である教員から直接指導を受けられます。

現地に出向いて調査・観察に励むフィールドワーク

講義で得た知識や技術をさらに進化させるのが、現地へ出かけるフィールドワーク。聞き取り調査、観劇実習、街歩き、博物館・美術館・史跡見学、工房見学など、国内外を問わず行われ、国際的、社会的視野を広げるのに役立ちます。



文芸学部では多様な分野の学びをラインアップ

文学部 日本文学専攻

創作・評論コース 言語・文学コース

グローバルな視点から日本文学・日本語について学ぶ
読解力・思考力・分析力・想像力・表現力を身につける
力をつけるための基本となるさまざまな
分野の知識を蓄積する

「国際人間力」の獲得をめざす
英語圏の文学・言語および英語教育について幅広く学ぶ
語学力を向上させ、豊富な読書とディスカッション
などを通して確かな思考力を身につける

1学年募集人員

180人

将来の進路

- 教員・研究者
- マスコミ・出版関係
- 通訳・翻訳
- 観光・旅行・航空業界
- 司書・学芸員
- 金融 など

取得可能な資格・検定

[日本文学専攻]

■ 中学校・高等学校教諭一種 (国語)

[英語英米文学専攻]

■ 中学校・高等学校教諭一種 (英語)

[学科共通]

■ 司書

■ 学芸員

<関連資格・検定>

■ 文章読解・作成能力検定 (文章検)

■ 日本語教育能力検定

■ 日本漢字能力検定 (漢検)

■ 実用英語技能検定 (英検)

■ TOEIC

■ TOEFL

■ 国際連合公用語英語検定

■ 観光英語検定

■ 全国通訳案内士 (通訳ガイド)

■ 旅行業務取扱管理者

■ 社会保険労務士

■ 秘書技能検定

■ 社会人常識マナー検定

■ CBS (国際秘書) 検定

■ 情報処理士

■ 簿記検定 (日商簿記検定)

■ 情報処理技術者

■ 基本情報技術者

■ ITストラテジスト試験

■ ICTプロフィシエンシー検定 (P検)

■ マイクロソフト オフィススペシャリスト (MOS)

■ 宅地建物取引士

■ FP技能士 (ファイナンシャル・プランナー)

■ 手話通訳士

■ 小学校教諭一種

P.19へ

芸術学部 舞台芸術専攻

演劇創作系 舞踊創作系 戯曲創作系 TOP (Theatre Organization Planning) 系

舞台芸術は“人間”が素材の総合芸術
人に関わる全てのことを学び、
未来を切り開く豊かな表現力を培う

1学年募集人員

115人

将来の進路

- 俳優・舞踊家・演出家・振付家
- 劇作家・批評家・放送作家・シナリオライター・プロデューサー・制作者・照明家・音響家・舞台美術家・舞台監督
- 教員・研究者
- マスコミ・出版関係
- 造形作家・絵本作家
- グラフィックデザイナー
- イラストレーター
- 商品企画
- 司書・学芸員
- 公務員
- NPO・NGO など

取得可能な資格・検定

[舞台芸術専攻]

■ 中学校・高等学校教諭一種 (国語)

[造形芸術専攻]

■ 中学校教諭一種 (美術)

■ 高等学校教諭一種 (美術・工芸)

[学科共通]

■ 司書

■ 学芸員

<関連資格・検定>

■ カラーコーディネーター検定試験

■ 色彩検定

■ 文章読解・作成能力検定 (文章検)

■ 日本語教育能力検定

■ 日本漢字能力検定 (漢検)

■ 実用英語技能検定 (英検)

■ TOEIC

■ TOEFL

■ 旅行業務取扱管理者

■ 秘書技能検定

■ 社会人常識マナー検定

■ CBS (国際秘書) 検定

■ 情報処理士

■ 情報処理技術者

■ 基本情報技術者

■ DTP検定

■ 画像処理エンジニア検定

■ ICTプロフィシエンシー検定 (P検)

■ マイクロソフト オフィススペシャリスト (MOS)

■ 手話通訳士

■ 小学校教諭一種

P.25へ

文化・歴史学部

日本史系 世界史系 現代文化・倫理系 文化資源学系

古代の歴史から
現代のサブカルチャーまで
人類の歩みを掘り起こし、
知的土台を築く

1学年募集人員

140人

将来の進路

- 教員・研究者
- マスコミ・出版関係
- 司書・学芸員
- 公務員
- NPO・NGO など

取得可能な資格・検定

■ 中学校教諭一種 (社会)

■ 高等学校教諭一種 (地理歴史・公民)

■ 司書

■ 学芸員

<関連資格・検定>

■ 秘書技能検定

■ 社会人常識マナー検定

■ CBS (国際秘書) 検定

■ 言語聴覚士

■ 社会福祉士

■ 訪問介護員 (ホームヘルパー)

■ 実用英語技能検定 (英検)

■ TOEIC

■ TOEFL

■ 国際連合公用語英語検定

■ 観光英語検定

■ 韓国語能力試験

■ 中国語検定 (中検)

■ 全国通訳案内士 (通訳ガイド) (P検)

■ 旅行業務取扱管理者

■ 文章読解・作成能力検定 (文章検)

■ 日本語教育能力検定

■ 日本漢字能力検定 (漢検)

■ 社会保険労務士

■ 情報処理士

■ 簿記検定 (日商簿記検定)

■ 情報処理技術者

■ 基本情報技術者

■ ITストラテジスト試験

■ ICTプロフィシエンシー検定 (P検)

■ マイクロソフト オフィススペシャリスト (MOS)

■ 宅地建物取引士

■ FP技能士 (ファイナンシャル・プランナー)

■ 手話通訳士

■ 小学校教諭一種

P.35へ

文化デザイン学部

感性学系 デザイン系 プロデュース系

「感性学」「デザイン」
「プロデュース」
3つの学びで
文化の未来を構想する

1学年募集人員

80人

将来の進路

- 広告・旅行代理店・企画、制作、広報、宣伝、営業部門
- 病院・医療機関、老人介護施設関係
- 総合商社・サービス
- 建設・住宅・不動産・インテリア関連企業
- 芸術文化団体
- キュレーター
- イベントプランナー
- 商品企画
- NPO・NGO
- アパレル・ファッション関係
- マスコミ・出版関係
- インテリアコーディネーター
- インテリアデザイナー
- プロダクトデザイナー
- グラフィックデザイナー
- 司書・学芸員
- 公務員 など

取得可能な資格・検定

■ 司書

■ 学芸員

<関連資格・検定>

■ イベント検定

■ インテリアプランナー

■ インテリアコーディネーター

■ カラーコーディネーター検定試験

■ 色彩検定

■ 文章読解・作成能力検定 (文章検)

■ 日本語教育能力検定

■ 日本漢字能力検定 (漢検)

■ 実用英語技能検定 (英検)

■ TOEIC

■ TOEFL

■ 旅行業務取扱管理者

■ 秘書技能検定

■ 社会人常識マナー検定

■ CBS (国際秘書) 検定

■ 情報処理士

■ 情報処理技術者

■ 基本情報技術者

■ DTP検定

■ ICTプロフィシエンシー検定 (P検)

■ マイクロソフト オフィススペシャリスト (MOS)

■ 宅地建物取引士

■ FP技能士 (ファイナンシャル・プランナー)

■ 手話通訳士

P.41へ

※募集人員は2024年3月現在のものです。

17

18

学びの特長

国際交流

キャリア

4年間の流れ

学科・専攻紹介

奨学金

大学院

施設紹介



今城 七海さん 日本文学専攻[3年]
香川県・香川県藤井高校出身

専門分野の研究・修得は本質を見極める眼を養うことになる

日本文学専攻では、「日本文学」「日本語」をグローバルな視点から学ぶために幅広い知識を身につけ、読解力・思考力・分析力・想像力・表現力を磨くことを目標としています。「創作・評論」「言語・文学」の2コースを設けていますが、学生が自分の知的好奇心の赴くままに学べるよう、〈創造〉と〈研究〉の2つの側面をコースとして独立させると同時に、多彩な講義科目を通して両者の融合と交

創作・評論コース

文学の創造と批評の技術を、日本だけでなく、諸外国のさまざまな芸術、文学の思想・表現を通して学び実践していくことをめざしています。創作・批評の方法を学ぶ演習のほかに、創作の実践や雑誌の制作など学んだことを生かすための実習も用意しています。

自ら文学の世界に飛び込み、文学への理解を深める

今城 七海さん

国語が大好きで学びを追求したいと思い、オープンキャンパスに参加。先生や学生がいきいきと輝いて見え、楽しんで学べる環境だと実感し、この専攻を志望しました。「こころ」「ハムレット」「浮雲」などの有名文学作品を用いて、作品が私たちにもたらす影響や小説の書き方といった、文学におけるさまざまな形式の創作と評論を学んでいます。自分たちで読み解き、考えるので“文学”の理解を日々深めることができます。

流を図っています。2つのコースはそれぞれ独自の領域を持っていますが、学生が自分の希望・関心に応じてさまざまな才能を発揮し、自己を表現できる力を培えるようにカリキュラムを相互交流できるものになっています。詩歌・小説・批評・文学・言語研究にとどまらず、その背景にある歴史、文化、社会、思想についても広く学びます。

言語・文学コース

日本語の歴史や現状、また記紀・万葉の古代から近現代に至る日本文学の表現と思想を学びます。学術的な考え方を学び発表する力を身につける演習のほかに、文献資料調査の手法を身につける「フィールド・ワーク」のような、学んだことを生かすための実習も用意しています。

今城さんの時間割(1年次)

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1		人権と社会 1			
2	中国語総合1			基礎ゼミ	
3		翻訳文学	文学のジャンル1	文学概論 1	
4			作品論		
5		コンピュータ実習 1			日本文学論

オンデマンド (動画配信)	現代社会と倫理／思考の技術／英語 1 A／英語 1 B／オラルイングリッシュ 1
------------------	--

取得可能な資格 ■ 中学校・高等学校教諭一種(国語) ■ 司書 ■ 学芸員 など

学びのポイント

POINT 1

少人数クラスでの講義

1クラス10人～20人程度の少人数での講義を中心にカリキュラムが組まれています。大教室での講義にはない、きめ細かな指導を行っています。

POINT 2

日本語を読む力・書く力の総合的な養成

創作・評論コースでは、小説・詩などの創作や評論を目標に卒業制作を行います。言語・文学コースでは、日本文学・日本語についての学習成果をレポート・卒業論文にまとめます。

POINT 3

作家・評論家・研究者による実践的な講義を開講

第一線の作家・評論家・研究者でもある教員が、文壇・論壇・学界の最新動向をふまえ、実践的な講義や指導を行っています。

カリキュラム

言語能力の向上、広範な知識の蓄積は発想力、洞察力、表現力を豊かにする

創作・評論コース

現代の「知」をあらゆる視点から研究。文学における多様な形式の創作と評論を学ぶコースです。芸術、文化、思想、批評などさまざまなジャンルの技法を学ぶ実作トレーニングを採用し、思考、編集、デザイン力を研磨。小説家、編集者、学芸員など、時代が求める表現のプロフェッショナルを育てます。

言語・文学コース

さまざまな時代やジャンル、または自己表現の手段として存在する日本文学・日本語を探究するコース。教室での学びはもちろん、フィールドワークや文献探索、情報処理など多角的なアプローチで、実社会に役立つ能力を育成。「ことば」の専門家として、さまざまな世界で活躍できる人材を輩出します。

	1年次	2年次	3年次	4年次
創作・評論コース	専門基礎研究 文学概論 映像・芸術基礎 古典と現代 文芸特殊講義1・2 日本語音声学 日本語教育文法 日本語教授法1・2 創作基礎 批評理論 芸術と文学 映画史 メディア論 翻訳基礎 編集基礎 文学のジャンル1 文学のスタイル1 古典への招待 作家論 作品論 翻訳文学 日本語学概論 日本語文法	クリエイティブライティング1・2 創作技法 文芸批評 現代思想 外国文学 映像と文学 比較文学 推理小説論 マスメディア論 ジャーナリズム論 編集技法 編集・出版論	PICK UP! 1 創作・評論演習1 創作研究 評論研究 編集研究	創作・評論演習2 卒業論文・卒業制作
言語・文学コース		フィールド・ワーク アカデミック・ライティング 上代・中古作品講読 中世・近世作品講読 近代文学講読 現代文学講読 現代表現史論 日本語史論 社会言語学 テキストクリティーク	PICK UP! 2 言語・文学演習1 日本語研究 文学テキストの読み方	言語・文学演習2 卒業論文・卒業制作

※科目は一部抜粋です。

※カリキュラムは2024年度のもので、2025年度は変更になる場合があります。

PICK UP SEMINAR

泉谷 瞬ゼミ 「今の自分」を 外と結びつけること



現代文学は本当に読みやすく、わかりやすいのだろうか？

泉谷ゼミでは、主に戦後から今、私たちが過ごす同じ時代までの文学——いわゆる「現代文学」を中心に読んでいきます。今の言葉・今の感覚で書かれているから現代文学は“読みやすい”と思いがちかもしれませんが、もちろんそんな簡単な話ではありません。そこではむしろ、私たちの常識や固定観念が次々と崩され、想像外の事態に立ちすくむような体験すら起こるかもしれません。しかし、そうした貴重な体験が大学での文学研究や仲間たちとの対話によって生まれるということを、ゼミでは学んでほしいと思います。重要なのは、「今の自分」を文学によって外の世界と結びつけることです。



文学研究を通して多面的・多角的視点を育んでいます

小学生の頃から近代文学に興味を抱き、大学では自分の好きな分野を追求したいと思い、日本文学専攻に進学しました。泉谷先生のゼミでは、主に昭和から平成にかけての現代文学の文学研究を行っています。自分の興味のある文学を読み解き、発表を行います。単に本を読み解くだけでなく、作品が書かれた時代背景や作者の意図を調査し考案するので想像の何倍も大変です。また、古典文学などとは異なり、先行研究が少ない分野なので苦戦すること多くありますが、読み進めていく上で集中力や情報を多角的に読み解く力が身についていくのを実感できます。ゼミを通して、今までとは違った視点から物事を見る力を磨いていきたいと思っています。



川田 杏さん[3年]
大阪府立清水谷高校出身

教員紹介

創作・評論コース



それまで意識することのなかった別の自分を見いだそう

八角 聡仁 教授

1960年代以降の日本の芸術領域の交叉とそれをめぐる言説の分析をしています。未知なものを通して自身が変わることを楽しんでいます。

主要担当科目 映画史、クリエイティヴ・ライティング

研究内容 文学、芸術などにおける表象システムの分析と批評的実践



明治以降、小説や評論がどんな条件のもとで書かれ、読まれていたかを考える

森原 文和 教授

明治時代の小説を掲載していたメディアの特徴や、小説以外の記事が小説とどう関連していたかを中心に研究しています。

主要担当科目 編集技法、日本文学史

研究内容 小説の可能性と実験



「批評」とは、その実践を通して「現在」と切り結んでいく営み

中島 一夫 教授

文学や映画、現代思想などのジャンルを横断的に分析しながら、未だその価値が定まっていない現代の作品の真価を見きわめていきます。

主要担当科目 映像と文学、現代思想

研究内容 文学、映画、現代思想など諸文化領域における言語形態の分析と批評的実践



明治の知識人を研究し、大いなる愉悅にひたる

小森 健太郎 教授

黒岩涙香が翻案した原典を探究して、その比較研究を行っています。幅広い知見を得て、世界と存在への理解を深めましょう。

主要担当科目 推理小説論、外国文学

研究内容 黒岩涙香の翻案原典研究など



スリリングな言葉の世界へようこそ

谷崎 由依 准教授

純文学と呼ばれるジャンルの小説を書き、英語圏の小説を翻訳しています。文学作品を読むこと、そして何より書くことについて、一緒に考えてみませんか。

主要担当科目 翻訳基礎、創作技法

研究内容 小説の創作、翻訳

言語・文学コース

「作家」「作品」という枠組みから文学研究を解放する
「書かれたもの/書かれなかったもの」の全てが研究対象

藤巻 和宏 教授

寺社の関連資料をもとに、古代から中世の南都(奈良)における人・思想・言説の“動き”を研究。資料の発掘と分析から、新たな世界が見えてきます。

主要担当科目 中世の思想と表現、日本文学史

研究内容 説話、物語、寺社縁起、思想史、学問史

近世とはどのような時代だったのか

井田 太郎 教授

俳諧がコアの専門ですが、美術も視野に入れ、近世のものの見方を研究しています。教科書に載っていない多様な世界をのぞいてみませんか。

主要担当科目 近世の思想と表現、古典と現代

研究内容 近世文学、文学と美術の相関性の研究

人と文の履歴の底に未来を見る

大澤 聡 准教授

思想家や作家のテキストの読解を通して、激動期をサバイブするための思考回路を築いてもらいたと思います。大量の仕掛けを用意して待っています。

主要担当科目 文学概論、メディア論

研究内容 日本近代文学、批評

私たちが生きる世界と「性」の関わりを、文学から振り返る

泉谷 瞬 准教授

現代文学をジェンダーの観点から読みかえる研究を行っています。文学テキストは、私たちが「当たり前」だと思いこんでいる事柄を疑うための機会を提供してくれるはずです。

主要担当科目 近代表現史論、文学のジャンル1

研究内容 近現代日本文学とジェンダー理論

※教員組織は2024年度のもので、2025年度は変更になる場合があります。

卒業論文紹介

創作・評論コース

- 「ルッキズム」考察—ルッキズム時代をどう生きるのか—
- 「シュボス神話」の罰についての考察—V・カーストの論を参照して—
- 『オール・ユー・ニード・イズ・キル』比較分析—フェミニズムで見る日米戦闘ヒロイン—
- 創作 脚ノート(副論文 なぜそのフェティッシュを選択したのか〜フロイト理論とバタイユ理論の融合)
- 創作 青い風と扉(副論文 「限りなく透明に近いブルー」から始まる70年代若者文化と今)
- 創作 アイスティーの氷は戻らない(副論文 純文学と大衆文学の狭間)

言語・文学コース

- 古典作品から見るトランスジェンダー
- 江戸時代における『百人一首』の受容について—『江戸名所百人一首』を中心として—
- 現代ファンタジーの教育効果—上橋菜穂子と荻原規子の諸作品を題材に—
- 梶井基次郎『檸檬』論—没後評価の理由—
- 化粧品の色彩ネーミングから見る日本の色彩イメージと比喩
- 関西若年層における禁止の丁寧体アキマセンの使用と標準語形タメテスの普及

河野 夢斗 さん(中央) 英語英米文学専攻[2年] 兵庫県立尼崎小田高校出身

少人数制の授業で語学力を高め、海外文学・文化への理解を深める

英語英米文学専攻では1年生から少人数制の授業が数多く開講されており、学生は複数の教員からそれぞれの専門性を生かした学問上の手ほどきを受けつつ、効率的に語学力を向上させることができます。1年次前期の履修科目である「基礎ゼミ」では専門分野の導入となる比較的簡単な英文を精読・分析しながら、大学でのレポートや英語論文の書き方の基礎を学んでいきます。基礎ゼミで修得した知識をもとに、1年次後期の履修科目である“Tutorial I”ではさまざまな英語のテキストを読みこなし、明晰な文章で自己表現を行う訓練を積みます。これにより、社会に出てからも役立つ論理的思考能力・伝達能力も身につけます。そして3年生になると、自身の興味・関心のある分野のゼミに所属し、専門知識を深めていきます。卒業論文に向けて学生は自由に研究テーマを選択し、それについてのリサーチを重ねます。ゼミの指導教員が学生と苦しみ、そして楽しみなが

ら各学生を手厚く指導し、4年生の冬には卒業論文を完成させます。卒業論文は英語で執筆しますが、そのためには海外の論文を幅広く読み、世界における研究動向を的確に把握する力が必要です。ゼミと並行して履修する科目である“Reading Academic English”では、ゼミで学習する内容に沿った形で、学術論文や批評書を読解する力を養い、卒業論文をよりすぐれた英語、より厚みのある論理で書けるよう指導します。こういった学問的訓練と並行して、1年生からTOEICなどの検定試験対策によって実践的スキルを磨く機会も充実しており、2年生からは海外での語学研修の機会も幅広く提供し、留学に対する支援も充実しています。このように本専攻では、少人数制の授業、語学スキルの向上、留学支援、卒業論文の作成などに力をいれ、今日のグローバルな社会が抱えている諸問題に取り組むことのできる国際感覚や思考力を備えた人材の育成をめざしています。

英文学から多様な文化を理解し、教養を深める

河野 夢斗さん

英語英米文学専攻を選んだ理由は、入学後の学力向上率が高いことと、英文学を通して英語能力が鍛えられるので視野を広げることができるのではないかと考えたからです。文法や読解を学ぶだけでなく、当時の文化や人々の価値観を学び、英米文学での理解を深めています。少人数制授業なので先生との距離が近く、一人ひとりの個性や能力に合わせて丁寧に指導いただけるので、苦手分野があっても安心して学びを深めることができます。

河野さんの時間割(1年次)

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1					Reading and Writing A
2	中国語総合1	TOEIC Advanced A	Listening I A		
3		基礎ゼミ			Speaking I A
4					
5			コンピュータ実習1		

オンデマンド(動画配信)

American Fiction Studies A／Film and Literature A／American Literary History A／地域と環境の地理学／現代社会と倫理

取得可能な資格

■ 中学校・高等学校教諭一種(英語) ■ 司書 ■ 学芸員 など

学びのポイント

POINT 1 チュートリアルやゼミ方式による少人数、個別指導

少人数で外国語文学を学ぶことにより、時代を生きる思考力を育てます。

POINT 2 充実した留学プラン

豊富な留学制度を設けることにより、時代の変化に即応する人間力を育てます。

POINT 3 最短距離で語学検定試験にチャレンジ

効果的なカリキュラムにより、卒業後に社会から評価される各種語学検定試験対策が万全です。

カリキュラム

異国の言葉、文化を理解することで国際社会への発信&受信能力を身につける

英米の文学研究を軸に、異文化を理解し、共存する精神を養成します。高度な英語コミュニケーション能力習得のために、日本語力の強化も重視。自らの考えを表現する力、伝達する力を磨きます。多くの授業が英語で行われるので、英

語力も自然に身につきます。国際社会で自己実現できる人材を育成し、英語教員、客室乗務員、旅行会社勤務など語学と国際感覚を生かした分野での活躍をめざします。

1年次	2年次	3年次	4年次
Speaking I Listening I Tutorial I Reading and Writing American Literary History Children'S Literature Anglo Fiction Studies American Fiction Studies Literary Translation I English Linguistics Global Issues and Literature Film and Literature Practical English TOEIC Advanced	Presentation Skills Speaking II Listening II Basic Academic Writing Tutorial II English Literary History Comparative Literature Medieval English Literature English Education Literary Translation II	English Communication I Academic Writing Seminar I Reading Academic English I Drama Studies Poetry Studies Culture and Literature Early Childhood English Education	Seminar II Reading Academic English II Graduate Study

※カリキュラムは2024年度のもので、2025年度は変更になる場合があります。

PICK UP! 1

Film and Literature

映画を通して英米文化に精通

映像化された古典文学作品などを鑑賞。英米文学や文化への興味、理解を深めます。また、登場人物の織りなす人間模様をあらゆる角度から探り、映画文学が提示する多様な問題を考察していきます。

PICK UP! 2

English Education

外国語(英語)教育の背景にある考え方を知る

英語の学習と教授に関連するさまざまなトピックについて理論と実践との両面から理解を深めます。関連する文献や映像・音声資料などを通じて、これまでの研究が明らかにしてきたことを概観しつつ考察します。

教員紹介



海の向こうに憧れを持とう!

辻 和彦 教授

19世紀アメリカ文学の古典研究に加え、19～20世紀のアメリカ文化についてよりサーチ。興味あることに突き進めば、それは必ず楽しくなります。

主要担当科目 American Fiction Studies AB
研究内容 19世紀、20世紀アメリカ文学／文化



調査能力、思考能力、表現能力は、一生古びることはありません。

藤澤 博康 教授

在学中は自ら本を手に取り、自分の頭で考え、自分なりの考えをわかりやすい英語と日本語で表現できる学生を育てたいと思い、日々、学生と接しています。

主要担当科目 Poetry Studies AB、Comparative Literature AB
研究内容 シェイクスピアを中心とする、16、17世紀イギリス文学・文化



英語とその文化的発達を知り、遙か遠い時代の他文化世界を身近に感じる

リチャード ジョセフ ケリー
Richard Joseph Kelly 准教授

国際言語としての英語の社会言語学的発達や、中世英文学のキリスト教的テーマ、スウィフトの著作における人権問題について探求してください。

主要担当科目 Reading and Writing AB、Presentation Skills AB
研究内容 英語の起源と発達、聖書と英文学、ジョナサン・スウィフトと人権



「学ぶこと」と「教えること」の両面から英語を探究する

藤永 史尚 准教授

英語を外国語として使うとはどういうことなのか、それはどのようにに学習・指導すれば良いのか。外国語教育という観点から、英語の諸側面について考えていきましょう。

主要担当科目 Seminar I・II、English Education
研究内容 英語教育



グローバルな時代だからこそ、文学的想像力を

松本 ユキ 准教授

アジア系アメリカ人による文学作品や文化実践を、階級、人種、ジェンダーなどさまざまな視点から考察していきましょう。

主要担当科目 Seminar I・II、Global Issues and Literature
研究内容 アジア系アメリカ文学



批評する感性と主体性を大切に

大山 美代 講師

近代イギリス小説における階級的、地理的な移動と、身体／情動との関わりを研究しています。自分らしい視点を持って作品を批評する力を磨きましょう。

主要担当科目 Seminar I・II、Anglo Fiction Studies AB
研究内容 近代イギリス文学、モダニズム、D・H・ロレンス

※教員組織は2024年度のもので、2025年度は変更になる場合があります。

卒業論文紹介

- Body and Medical Discourses in Shakespeare's Plays
- Unfolding *Mary Poppins* against its Disney Mythology
- Inductive and Deductive Grammar Teaching for Japanese Learners of English
- The Use of Colors in Oscar Wilde's Fairy Tales
- Learning Motivation for Reading in Japanese EFL Classroom
- Identity Conflicts in John Okada's *No-No Boy*
- An Analysis of Pooh's Socializing Strategies
- Grammar Activities for Fostering Basic Communication Skills in Japanese Junior High School Classes
- A Comparison of Lafcadio Hearn's "Yuki-Onna" with John Keats's "La Belle Dame sans Merci"

- Huck and Jim's Quest for Freedom in the Context of the Age's Racial Discrimination
- A Critical Study of Victorian London with Reference to *Oliver Twist* by Charles Dickens
- The Dramatic Effects of Silence in Shakespeare's Works
- Becoming a Japanese-American Woman: An Analysis of Cynthia Kadohata's *The Floating World*
- Social and Literary Themes in Jonathan Swift's *Gulliver's Travels*
- The World of London as Sherlock Holmes Sees It
- Human Rights with Regards to Slavery and Child Labour
- Two Sides of America: Mark Twain and Charles Dickens

PICK UP SEMINAR

大山 美代 ゼミ

英文学から人間を思考する



大山 美代 講師

「英語力だけじゃないー 想像力を磨いて、考察する楽しさをわかち合う」

小説はフィクションとしての性質を持つ一方で、それが書かれた時代の空気感を伝える貴重な資料です。私のゼミでは、およそ100年前のイギリス小説を読んで、英語の読解力を鍛えますが、「読んで知識を得る」だけでは終わりません。当時の人々のものの考え方や感じ方に触れ、文化や社会の価値観に切り込み、洞察を深めていきます。異国でも、時代は違っても、今を生きる私たちだから読み取れること、批判できることがあります。今の社会とどう違うのか、それとも人間は何も変わっていないのか。想像力をめぐらせ、学生一人ひとりが違った考えを持って論点を見つけ、考察する楽しさをみんなでわかち合う。「英語を読む」ことの、その先へと導きます。

文学を読み解き異文化理解を深め、あらゆる力を伸ばします

主に近代イギリス文学を翻訳して読み解き、20世紀の伝統的な価値観(階級やジェンダーなど)への批判や抵抗を訴える姿勢にはどのような時代背景があったのかをゼミ生同士でディスカッションし、歴史や社会を考えながら作者の意図を読み解き理解を深めます。単純に翻訳するのではなく、書かれた時代背景や作者自身のことも同時に学ぶので、より読解力も高まり、英語力が高まるのを実感できます。学生同士だけでなく、積極的に先生への質問や意見交換を行うので、学習意欲も上がります。卒業後は培ったコミュニケーション力や英語力を生かし、海外の方に日本で有意義な時間を過ごしていただくサポートができる観光関連の職業に就きたいと考えています。



村上 和李 さん[3年]
福岡県立八女高校出身





勝山 花音 さん 舞台芸術専攻[3年]
兵庫県立宝塚北高校出身

総合的に舞台芸術を探求し、内に秘めた可能性を開花させる

演技・演出・舞踊・戯曲創作・コミュニケーション・教育・企画・批評・研究。舞台芸術の何を学びたいのか。入学後、実際に学びながら進む方向を決めていけるのが本専攻です。舞台芸術は人間が素材の総合芸術。人間と人間に関わる全ての

ことから学びます。哲学・文学・言語・歴史・美術など他学科・専攻開講科目*が履修できるのも魅力。専門的な演劇・舞踊教育の場として、有能な演劇人・人材を多数輩出しています。

※他学科・専攻開講科目は指定された科目のみとなります。

舞台芸術の知識や経験の引き出しが増える喜び

勝山 花音 さん

幼い頃からバレエを習い、オーケストラにも所属していたため舞台芸術に触れる機会が多かったです。高校は演劇科に進学。表現することを学習していくなかで、舞台芸術についてより一層探求したいと思い、総合的に舞台芸術を学ぶことができるこの学科・専攻に魅力を感じ志望しました。舞踊創作実習公演の授業では、曲の制作や振付け、衣装作りを通して仲間と舞台を創り上げることの素晴らしさや、切磋琢磨し合いながらお互いを尊重し、一つの舞台作品を創り上げることにやりがいを感じました。将来は、日本だけでなく世界中の舞台芸術に関わり、その魅力を存分に味わえる仕事に携わりたいと考えています。

勝山さんの時間割(1年次)

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	イタリア語総合1		基礎ゼミ		
2	生涯スポーツ1	舞台技術基礎実習Ⅰ1	パフォーマンス研究A		
3	舞踊表現基礎実習ⅠA	舞台技術基礎実習Ⅰ2			身体と発声A
4	日本芸能概論A		舞台表現基礎実習A		
5			コンピュータ実習1	日本史概説	演劇概論

オンデマンド (動画配信)	英語1A／英語1B／オーラルイングリッシュ1／身体論
------------------	----------------------------

取得可能な資格

■ 中学校・高等学校教諭一種(国語) ■ 司書 ■ 学芸員 など

学びのポイント

POINT 1

少人数による教育で、教員と学生、学生同士のコミュニケーションを深められる

POINT 2

自分の関心に合わせて、自由に科目が選択できる

POINT 3

理論と実践の両面から自分のテーマが追求できる

POINT 4

やる気さえあれば、表現(発表)の機会がいくらでも得られる

POINT 5

プロから直接、学べる

POINT 6

学年を超えた学生同士のつながりが深い

カリキュラム

プロに必要な創造力と教養をオーダーメイドの「系カリキュラム」で学習

舞台芸術専攻のカリキュラムの特色は「系カリキュラム」。舞台芸術をどんな角度から学ぶのか、学びの中心となる「系」を定めて学習します。2016年度からは4つの「系」が設けられ、1年次では専攻共通科目で舞台芸術の基礎を学び、2年次からは志望する進路や興味に合わせて学びの中心となる「系」を定め、各自がオーダーメイドのカリキュラムを組み立てて体系的に学習します。「系」

のコア科目となっている「演習」「研究」で、クリエイトの現場に必要な専門的な知識と創造力を実践的に身につけます。総合芸術である舞台芸術を学ぶことが、コミュニケーション能力・プレゼンテーション能力を向上させます。また、国語科の教員免許が取得できます。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専攻共通科目	演劇概論 身体と発声 舞台表現基礎実習Ⅰ パフォーマンス研究 戯曲の読み方 戯曲創作研究Ⅰ 日本芸能概論 アーツマネージメント論 文章表現 文章創作 舞台技術基礎実習Ⅰ・Ⅱ 舞台芸術特別実習Ⅰ 舞台芸術特別論Ⅰ	戯曲論 世界舞踊史 世界映画史 舞台照明実習 舞台美術実習1・2 音響効果実習 映像表現実習 伝統芸能実習Ⅰ・Ⅱ 音楽実習Ⅰ 舞台芸術特別実習Ⅱ 舞台芸術特別論Ⅱ	世界演劇史 日本演劇史 演劇教育演習 映像表現演習 舞台美術実習3・4 音楽実習Ⅱ 舞台芸術特別実習Ⅲ 舞台芸術特別演習Ⅲ 舞台芸術特別論Ⅲ	舞台芸術特別実習Ⅳ 舞台芸術特別演習Ⅳ 舞台芸術特別論Ⅳ
演劇創作系		演劇創作実習1・2・3 演出・演技論 PICK UP! 1	演劇創作演習1・2・3	卒業研究Ⅰ 演劇卒業公演
舞踊創作系		舞踊創作実習1・2 舞踊表現基礎実習Ⅱ 身体表現実習	舞踊創作演習1・2 身体表現演習 舞踊表現演習	卒業研究Ⅱ 舞踊卒業公演
戯曲創作系		戯曲創作研究2	戯曲創作研究3	卒業研究Ⅲ 卒業戯曲創作
TOP系		日本作家作品論 舞台芸術批評論 伝統芸能作品研究	TOP論 PICK UP! 2 アカデミック・ライティング 戯曲分析研究 舞台芸術研究 演劇芸能研究	卒業研究Ⅳ 卒業論文

※科目は一部抜粋です。

※カリキュラムは2024年度のもので、2025年度は変更になる場合があります。

PICK UP SEMINAR

盛 加代子 ゼミ

演劇教育演習



盛 加代子 教授

多様なテーマで即興劇や創作劇に毎回チャレンジ

「演劇教育演習」は、3年生対象の『教育としての演劇』を探究しつつ、創作劇を短時間で完成させる訓練の演習です。毎回提示されるさまざまな演劇のスタイルやジャンルを理解し、毎回編成し直す小グループで即興し、そこで生まれたアイデアを基に創作劇を完成させます。繰り返し創作することによって、お互いの得意不得意が理解でき、短時間で各々独自の特徴を活用し合えるようになります。更に、その作品群をどこでどのように誰を対象に上演するかなど、プロデュースも自分たちで行うのも課題です。このような訓練は、将来オリジナルワークショップを主宰する際、応用できるひとつの方法論＝道しるべとしても学んでいます。

全身を使い感性を研ぎ澄ませながら表現力を培っています

幼い頃から舞台芸術に触れていましたが、これまで役者しか経験してきませんでした。演じることだけでなく「舞台を創ること」を実践的に学べる舞台芸術専攻に魅力を感じて志望しました。このゼミでは、グループごとに仮面を使って即興で芝居を行います。仮面をつけているので表情で演じることができません。その状態で舞台上に立った時の立ち方、音の出し方、鑑賞している人のリアクションに対してどのような反応を返せば良いのかを五感を使って学んでいます。また、テーマに沿った小作品の構成を考案して発表を行い、先生から講評をいただきます。見せること見られることを意識しながら日々表現技術を磨いています。



赤崎 杏 さん[3年]
兵庫県・武庫川女子大学附属高校出身

専門領域

演劇創作系

演劇の舞台を創る



舞台芸術を「演劇の舞台を創る」ことを中心にすえて学びます。コア科目の実習・演習授業を主軸に、総合芸術である演劇を、演技・演出から照明・音響・舞台美術・制作・舞台監督まで、広く実践的に習得、発表公演の舞台創造に結集させます。日本の演劇界の第一線で活躍するプロフェッショナルが教員として指導。演劇の舞台を創るのに必要な感性、知性、忍耐力、表現力、実行力、コミュニケーション能力を高め、舞台を創り上げる力を身につけることが「演劇創作系」の学びの核心です。演劇の力を発揮できる芸術家、演劇の力を社会のなかで生かすリーダーをめざします。

将来の活躍分野

俳優、演出家、照明家、音響家、舞台美術家、舞台監督、ワークショップのファシリテーター、教員 など

戯曲創作系

戯曲作品を創る



舞台芸術を「戯曲を書く」ことを中心にすえて学びます。演劇は演じる人、観る人、学ぶ人に、人間に対する深い理解と共感を体感させます。そんな演劇の上演に必要なのが台詞とト書きで書かれた戯曲。その戯曲を書く力を身につけることが「戯曲創作系」の学びの核心です。専門科目で演劇を広く深く学びつつ人間を見つめ、コア科目の授業で演劇に組み立てていく力を身につけ、戯曲を創作します。作品は卒業演劇公演で上演されることも。劇作家として日本の第一線で活躍するプロフェッショナルが教員として指導。言葉の芸術家、演劇の力を社会のなかで生かすリーダーをめざします。

将来の活躍分野

劇作家、演出家、シナリオライター、放送作家、ワークショップのファシリテーター、教員 など

舞踊創作系

舞踊の作品を創る



舞台芸術を「舞踊の作品を創る」ことを中心にすえて学びます。コア科目の実習・演習授業を主軸に、踊ってみることからテクニックの習得、振付、作品創り、そして公演制作まで広く実践的に学び、一人ひとりが自分の舞踊作品を創作します。日本のコンテンポラリー舞踊の第一線で活躍するプロフェッショナルが教員として指導。舞踊の舞台を創るのに必要な感性、知性、忍耐力、運動能力、表現力、コミュニケーション能力を高め、作品を創り上げる力を身につけることが「舞踊創作系」の学びの核心です。舞踊を創造する力を持つ芸術家、舞踊を社会のなかで生かすリーダーをめざします。

将来の活躍分野

ダンサー、コレオグラファー（振付家）、照明家、音響家、舞台監督、ワークショップのファシリテーター、教員 など

TOP (Theatre Organization Planning) 系

舞台芸術をプロデュースする



舞台芸術を「企画／批評／研究する」という角度から追究することを学びます。優れた舞台芸術を生み出すためには、深い専門知識、時代をつかみ取る教養、実践力を身につけた優れた企画者（プロデューサー・オーガナイザー）、批評家、研究者が不可欠です。舞台芸術の専門科目はもとより、他学科・専攻の開放科目や単位互換科目で積極的に学び、コア科目の授業でプレゼンテーションを行い、発信します。自ら企画／批評／研究を行い、発信する力を身につけることが「TOP系」の学びの核心です。文字通り、舞台芸術の世界をリードするTOPをめざします。

将来の活躍分野

プロデューサー、ドラマトウルク、制作者、批評家、研究者、教員 など

教員紹介



芸術は、より良い社会の構築に貢献できるでしょうか

阪本 洋三 教授

舞台芸術と芸術教育が、どうすればより良い民主主義社会の深化と発展に貢献できるか、みなさんとともに考えていきたいと思っています。

主要担当科目 世界舞踊史、舞踊創作実習

研究内容 舞台と映像芸術の演出と制作、民主主義社会における芸術



学生の創作意欲を培養して、クリエイターを生み出す

盛 加代子 教授

なにげない人の行動や世間の動きの原因・発端・理由を調査して発展を想像し、創作劇を創る方法を解明。新しい自分を発見しませんか。

主要担当科目 身体と発声、舞台芸術特別実習Ⅰ

研究内容 演劇と地域社会とのつながり



演出家・劇作家として、非日常的な空間のなかで人間の関係性やあり方を問い直す

水沼 健 教授

劇作家、演出家、俳優として舞台芸術に関わっています。演劇創作で人物を演じることや、戯曲を作り表現することを通して、一緒に他者の言葉や行動への洞察、社会に対する認識を深めていきましょう。

主要担当科目 演劇創作演習、戯曲創作研究

研究内容 演劇創作、戯曲創作



ともに作品をつくりあげることで、見えてくることを共有する

矢内原 美邦 教授

振付家、戯曲作家です。さまざまな角度から表現の方法を探っていき、ともにひとつの作品をつくりあげ、最後までやりぬいたものにしか見えない風景をともに見たいと思います。

主要担当科目 舞踊創作実習、戯曲創作研究

研究内容 舞踊創作、戯曲創作、身体と言葉の関係



“はてな”を大切に、作品に刻まれた思考の跡を楽しもう

梅山 いつき 准教授

政治の風が吹き荒れた1960年代。現代演劇は大きな転換点を迎えました。作品分析を通して、舞台人たちのクリエイティブジャンプに迫ります。

主要担当科目 日本作家作品論、世界演劇史

研究内容 60年代演劇



エンターテインメントの普遍性と現代に続くショービジネスの手法を探る

倉橋 正恵 准教授

江戸時代において歌舞伎に代表される芸能が日々どのように行われ、そしてその情報がいかに商品化されながら芸能文化を形成していったのかを追求していきます。

主要担当科目 日本芸能概論、日本演劇史、伝統芸能作品研究

研究内容 江戸時代の歌舞伎と芸能文化

※教員組織は2024年度のもので、2025年度は変更になる場合があります。



近畿大学舞台芸術専攻
YouTubeチャンネルにて公開



学内外での受賞実績紹介

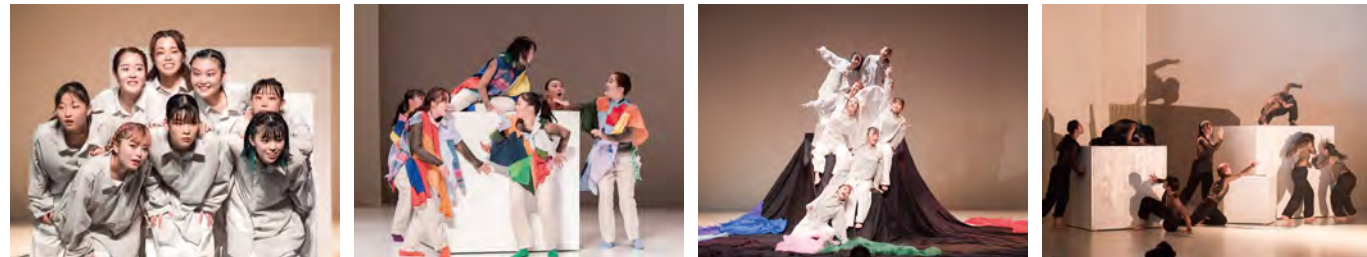
- 「720アワード@pamo2006」(舞踊) グランプリ：「world」浅野 泰生さん(2001年卒業)
- 「第7回CO2映画祭」グランプリ：「適切な距離」大江 崇允さん(2003年卒業)
- 「第4回仙台劇のまち戯曲賞」佳作：「方舟・ARK」金池 晴香さん(2008年卒業)
- 「コネクト 2009」(舞踊) 優秀賞：「RENGA」太田 翔子さん(2005年卒業)、斎藤 圭祐さん(2005年卒業)
- 「『日本の劇』戯曲賞2013」最優秀賞：「まっしゅ・ほーる」芝原 里佳さん(2013年卒業)
- 「第19回劇作家協会新人戯曲賞」大賞：「クラッシュ・ワルツ」塚田 泰一郎(刈馬カオス)さん(2000年卒業)
- 「サウサンプトン国際映画祭」最優秀外国語映画賞
「ReelHeART国際映画and脚本祭」ReelHeARTスピリット賞：「Summer Time」札内 幸太さん(2007年卒業)
- 「第69回文化庁芸術祭(演劇部門ー関西参加公演の部)」新人賞：「『アラビアの夜』の演出」笠井 友仁さん(2001年卒業)
- 「ウィングカップ5」最優秀賞：「プロトデアトル『ノクターン』」FOベレイラ 宏一朗さん(2015年卒業)
- 「UGU映画祭2015」最優秀外国映画賞：「手のひらに太陽を」(主演)札内 幸太さん(2007年卒業)
- 「サンモールスタジオ選定賞2015」最優秀脚本賞：「川辺市子のために」戸田 彬弘さん(2006年卒業)
- 「新人監督映画祭2015」準グランプリ：「ねこにみかん」戸田 彬弘さん(2006年卒業)
- 「第23回OMS戯曲賞」2016年度大賞：「悪い癖」福谷 圭祐さん(2013年卒業)
- 「第54回なにわ芸術祭ー新進舞踊家競演会」新人奨励賞：下原 裕治(花柳 仁司郎)さん(2010年卒業)
- 「2018 大阪フリンジフェスティバルアワード」一心寺シアター倶楽 館長賞：山中 良介さん(2019年卒業)
- 「横浜ダンスコレクション2019コンベンション1」審査員賞(グランプリ)、ポロシス賞(フランス国立ダンスセンターより特別賞)：下村 唯さん(2009年卒業)
- 「令和2年度 咲くやこの花賞」演劇・舞踊部門受賞：笠井 友仁さん(2001年卒業)
- 「第74回カンヌ国際映画祭」脚本賞：「ドライブ・マイ・カー」大江 崇允さん(2004年卒業)、濱口 竜介氏との共同脚本
- 「一般社団法人日本放送作家協会、NHK共催・第49回創作ラジオドラマ大賞」大賞：「手を振る仕事」足立 聡さん(2001年卒業)
- 「日本脚本家連盟主催・第55回放送脚本新人賞」寺島アキ子記念奨励賞：「瞳の先に」細田 拓海さん(2019年卒業)
- 「第76回文化庁芸術祭賞(演劇部門)」優秀賞：「マクベス 釜と剣」笠井 友仁さん、高安 美帆さん(ともに2001年卒業)

舞台芸術専攻では、4年間の学びの集大成としての卒業公演をはじめとした、各学年の実習授業の発表公演を行います。
さらに自主企画公演など、活発に舞台公演を行っています。

第32期生卒業公演

舞踊創作系

舞踊卒業公演「シカクカシカク」



演劇創作系

演劇卒業公演「ブルーストッキングの女たち」



授業実習公演



司城 裕大 さん 造形芸術専攻[3年]
大阪府立北摂つばさ高校出身

独自のカリキュラムで知識を深め、人間形成を通して芸術的創造性を磨く

創造することが好きな人から芸術作品に興味がある人まで、幅広く受け入れています。ゼミナール選択制を導入し、豊富な選択肢から興味のあるものを探していきます。表現技術の向上はもちろん、表現に必要な思考力や発想力、作品

を観る眼も育成。自分の研究対象を掘り下げることでオリジナリティーを追求していきます。

知識を高め技術を極めることができる4年間で

司城 裕大さん

芸術系の大学へ進学を考えていましたが、彫刻だけでなく絵画など幅広い芸術分野を学んでみたいと思い、1年次からゼミナール選択制を設けている造形芸術専攻への進学を決めました。実技だけでなく学力試験でも入学することも魅力の一つ。他学科・専攻開講科目*も受講できるので、専門知識だけでなく幅広い知識を習得することができます。現在はコンセプトアートなどの現代アートも積極的に学んでいます。この専攻で習得した知識や技術を生かし、世界を舞台にする芸術家をめざします。

※他学科・専攻開講科目は指定された科目のみとなります。

司城さんの時間割(1年次)

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	中国語総合1	立体基礎演習A	デッサン基礎演習I		ゼミナールIA(複)
2		立体基礎演習A	デッサン基礎演習I		ゼミナールIA(複)
3		基礎ゼミ	作品鑑賞A		デザイン製図
4			ゼミナールIA		
5		コンピュータ実習1	ゼミナールIA		

オンデマンド(動画配信) 英語1A/英語1B/オーラルイングリッシュ1/西洋美術史A/身体論

取得可能な資格

■ 中学校教諭一種(美術) ■ 高等学校教諭一種(美術・工芸) ■ 司書 ■ 学芸員 など

学びのポイント

POINT
1

多種多様な人材交流

POINT
2

一流のプロによる指導

POINT
3

1年次からの複数ゼミ選択制

美術だけではなく、「文学から医学まで」の総合大学ならではのジャンルを超えた友人との交流が図れます。

第一線で活躍する造形作家、工芸作家、デザイナー、美術史研究者などが、時代に即した実践的な指導を行います。

さまざまな表現方法の分野を同時に体験しながら、自分に最も合った表現を見つけていくことができます。

カリキュラム

専門的な力を持つ造形作家、工芸作家、デザイナー、研究者、美術家、教員になる
少人数ゼミナール制で専門的知識・技術・発想力を高め、社会で活躍できる人材になる

造形芸術専攻は、少人数ゼミナール制で専門的知識・技術・発想力を高めることを軸にしています。「感じる・考える・創り出す」を繰り返し、自分だけの発見・表現を見つけていきます。それに加え「ゼミナール選択制」により幅広い能力を

強化します。総合大学ならではのメリットを生かした受講体制で豊かな感性を育みます。その他、教員免許・図書館司書・学芸員資格取得のためのカリキュラムを併設しています。

1年次	2年次	3年次	4年次
ゼミナールⅠ 作品鑑賞 PICK UP! 1 デッサン基礎演習 平面基礎演習 立体基礎演習 日本美術史 西洋美術史 現代美術論 デザイン概論 デザイン製図 色彩学	ゼミナールⅡ コンピュータグラフィックス演習Ⅰ 彫塑 思想と表現(東洋) 思想と表現(西洋) アジア美術史 工芸史 素材と表現Ⅰ 素材と表現Ⅱ 素材と表現Ⅲ 素材と表現Ⅳ 陶芸論 ガラス造形論 イラストレーション論 日本彫刻史論 絵画論 立体造形論 染織論 版画論 グラフィックアート論 造形特別プログラムⅠ 造形プロジェクト演習Ⅰ PICK UP! 2	ゼミナールⅢ コンピュータグラフィックス演習Ⅱ 造形特別プログラムⅡ 造形プロジェクト演習Ⅱ 美術研究Ⅰ 美術研究Ⅱ	ゼミナールⅣ 卒業制作・卒業論文

※カリキュラムは2024年度のもので、2025年度は変更になる場合があります。

PICK UP! 1

作品鑑賞
さまざまな視点から芸術の「みかた」を学ぶ
「鑑賞」という言葉の目的は、作品を「観る」だけでなく「良さを味わい理解すること」にあります。9人の専任教員のリレー形式で行われるこの授業では、それぞれの専門領域の作品を題材にし、素材や技法、コンセプトや背景など、作品を取り巻く要素を紹介するとともに、専門家ならではの視点で作品に迫っていきます。

PICK UP! 2

造形プロジェクト演習Ⅰ
社会とつながる実践的なアートワーク

これまで「万博公園アート化プロジェクト」や「近畿大学水産研究所で使われる器制作」といったプログラムを実施するなど、実際に社会と連携して自身の表現や作品を生かす場を設けてきました。「作品をつくる」だけでなく、「社会に発信する、社会とつながる」ことを体験し、そこから自身と表現の関係性を探っていきます。

PICK UP SEMINAR

イラストアートゼミ

イラストレーションはコミュニケーション





谷田 良子 講師

イラストレーションの役割を知り、独自性という価値を発見する

イラストレーションには幅広い表現があります。技法も絵柄も多岐にわたり、さらにはイラストレーションが使われる媒体も、イラストレーターの働き方も多様です。このように幅広い可能性のなかから、自分独自のイラストレーションを発見することは意外と難しいものです。イラストレーションはデザインと同様に「何かを伝達する」という役割がありますので、この役割を念頭におきながら、イラストレーターとして自分は何をしたいのか、何をどのように描きたいのかという根本を明らかにし、試行錯誤しながら独自のスタイルを模索していきます。

苦手分野にもチャレンジすることで新たな才能に気づくことができました!

少人数制で先生と学生の距離が近く、気軽に相談できる環境です。また、3・4年生になると自分専用の作業スペースが割り当てられ、制作に集中して取り組むことができるのは他のゼミにはない強みです。イラストをただ描くのではなく冊子や絵本、コラージュ制作などバラエティーに富んだ課題が出されるので、得意な分野だけでなく苦手なテイストにも挑戦しないといけません。課題に取り組むなかで、自分では不得意だと思っていたジャンルが実は得意だったことに気づくことができ、大きな自信につながりました。将来は、イラスト関係の仕事に就き、いろんな人にイラストを通して笑顔を届けられるようになることが目標です。

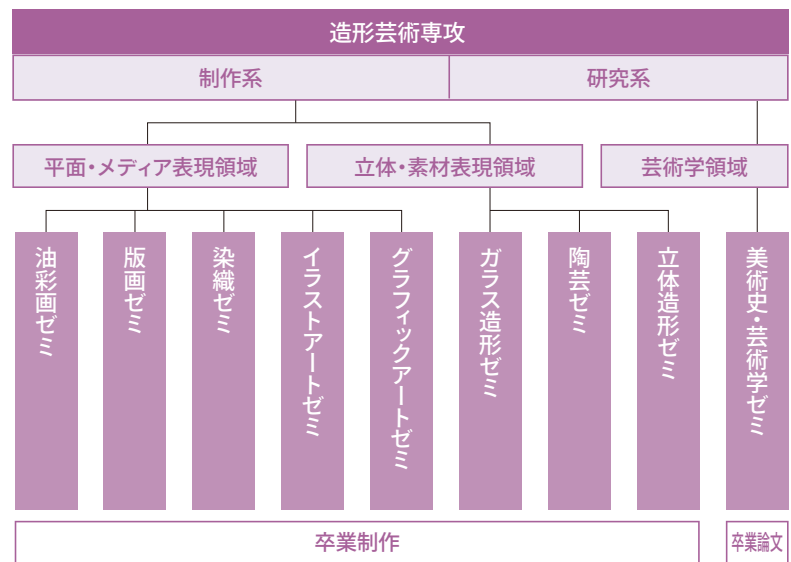


出口 実奈 さん[3年]
和歌山県立那賀高校出身

ゼミ編成

ゼミナール選択制

さまざまなゼミを経験して自分の適性を探っていく「ゼミナール選択制」を採用しています。1年次では3つの領域9ゼミから4ゼミを選択し、学年が進むに従って2年次では2ゼミ、3年次以降は1ゼミに絞り込み、専門的な知識・技術を深めていきます。入学時に、進みたい方向や表現方法が絞りきれいていない場合も、多様な分野の実技を体験することで研究対象に出会えます。また、芸術学領域のゼミで、実技中心に学ぶ学生でも研究の方法・論文を書く力が身につきます。



1
年次

3つの領域9ゼミから4ゼミを選択し、基本的な技術・知識を身につけます。

2
年次

2つのゼミを選択し、専門的な知識を高め技術を磨きます。

3・4
年次

1つのゼミに絞り、より深く探究し、完成度の高い卒業制作・卒業論文に結びつけます。

造形プロジェクト演習群

社会で必要とされているコミュニケーション能力やマネジメント能力をつけるための実習・講義を行い、幅広い知識を身につけます。



造形特別プログラム群

幅広い知識が必要な一方、ゼミならではの深い専門知識・技術も必要です。このプログラムは、各ゼミに設けられています。



造形基礎演習群

各自の造形・デザイン感覚に磨きをかけ、美的センスを鍛錬し、造形活動に必要な思考力や柔軟性、創造性を育むプログラム編成を行っています。





教員紹介



繊維造形の技法を習得し
自分なりの表現を探究

関口 千佳 教授

繊維の特性を理解し、古くからの伝統的技法をしっかりと身につけたうえで、それを展開することが目標。基礎からフェルト、紙漉きなどの造形技法や、織り、装飾としての染色へ。繊維の多様性を知り、自分らしい表現を探っていきます。

主要担当科目	ゼミナールⅠ～Ⅳ、染織論
研究内容	腰機での織物制作、織物文化について



基礎から学び、独自の
陶芸セオリーを見つける

上田 順康 教授

陶芸は一日にしてできるものではありません。粘土の選択・成形・装飾・焼成などの一連の作業を何度も繰り返すことで技術を体得し、そこから自分の表現を見つけることができるようになります。誰も見たことがない未知の美をつくりましょう。

主要担当科目	ゼミナールⅠ～Ⅳ、陶芸論
研究内容	自分の内にある原始的宗教観を表現



デジタル時代のニーズをとらえる
グラフィックアート力を培う

アン キヨン 教授

人や時代が求めているものを表現する力がアートやデザインには必要です。本ゼミでは幅広い内容の表現を学習し、感性やデジタルスキルを高めて、社会で実用性のある表現力を育成します。

主要担当科目	ゼミナールⅠ～Ⅳ、造形特別プログラムⅠ・Ⅱ、グラフィックアート論
研究内容	文字をモチーフとしたグラフィックアート表現



“見る”ことの経験値を上げて、
作品を読み解く楽しみを知る

松岡 久美子 教授

目の前の作品は、なぜそのようにあらわされ、どのように人との関係をとり結んできたのでしょうか。美術史を切り口として人間や社会について考察を深め、客観的な分析と確かな知識に基づいた文を綴り、また他者と語り合えるようになることをめざします。

主要担当科目	ゼミナールⅠ～Ⅳ、思想と表現（東洋）、日本彫刻史論
研究内容	日本の平安時代から鎌倉時代を中心とした彫刻の研究



素材と対話しながら
自分だけのカタチを見つけ出す

佐藤 好彦 准教授

さまざまな素材や道具に直接触れ、切る・削る・曲げる・繋ぐ・接ぐ、といった技術を通して立体表現の可能性を探ります。そして既成概念に囚われない発想とともに、「何をつくるか」「何故つくるか」といった制作行為の核心に近づきながら、自らの理想のイメージを現実空間に表現します。

主要担当科目	ゼミナールⅠ～Ⅳ、立体造形論
研究内容	デザインとアートの類似と相違に基づく立体表現の可能性



版表現を通して、
自分と社会の関係を
創っていける力を

野嶋 革 准教授

銅版画、木版画、シルクスクリーン、リトグラフなどの代表的な版画表現を軸に学び、技術と表現力を身につけ、現代的な展開を探索していきます。学びのなかで、さまざまな技法や素材に触れ、表現する喜びと楽しさに気づき、可能性を模索し、独自の「版」表現を追求していきます。

主要担当科目	ゼミナールⅠ～Ⅳ、版画論、デッサン基礎演習
研究内容	版画における伝統技法と現代表現について



ガラス素材の特性を生かして
表現の可能性を広げよう

ジョン ヨンギョン 准教授

ガラスは身近ですが、素材として触れるには制約が多いです。実材に触れて試行錯誤を重ねた経験は作品に表れます。さまざまなテクニックを習得して、素材の特性を探索していくと、ガラスの変幻に出逢えることができます。

主要担当科目	ゼミナールⅠ～Ⅳ、ガラス造形論
研究内容	ガラスの変色研究や造形作品制作



「上手さ」より
「良さ」を発見する

谷田 良子 講師

頑張れば誰にでも描ける「上手な絵」を越え、自分なりの「良さ」の発見に向けた制作を行います。そして、その作品がどのようなメディアで、どのように展開し、どのように受け取られていくのか、実践的に学びます。

主要担当科目	ゼミナールⅠ～Ⅳ、イラストレーション論、デッサン基礎演習
研究内容	イラストレーション表現の可能性の探求



世の中に「ないものを」発想し
それを絵画という「形にする」

中岡 真珠美 講師

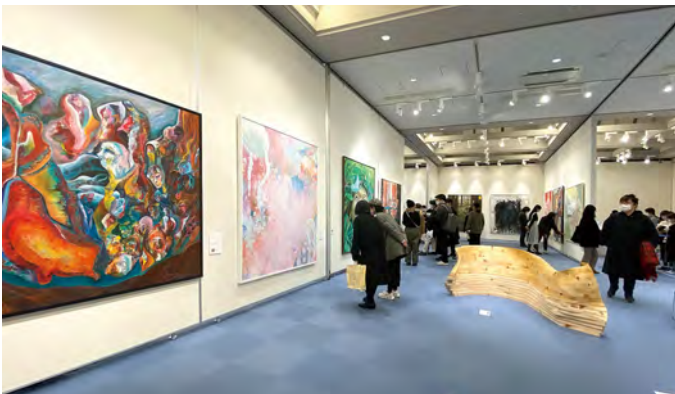
油彩を中心にいろいろな画材に触れながら、考察・実験・制作を繰り返すことで絵画表現を研究します。実践的に制作技法を学ぶとともに、作品を見せる方法や場を検討するなど、多角的に表現方法を探索します。

主要担当科目	ゼミナールⅠ～Ⅳ、絵画論、デッサン基礎演習
研究内容	風景画における現代性と絵画表現について

※教員組織は2024年度のもので、2025年度は変更になる場合があります。

主な卒業制作展、作品展

情報処理教育棟(KUDOS)1～3階、A館2階展示スペースで学生作品の展示を行うほか、近畿大病院や学外ギャラリーなどでも学生が自主的に作品展を開催。各公募展、コンクール展での在学、卒業生の入選、入賞者も数多く出ています。なかでも、4年生が制作した作品を多くの方に観ていただく集大成の場として開催する「芸術学科 造形芸術専攻卒業制作展」では、油彩画、版画、陶芸、染織、ガラス造形、立体造形、グラフィックアート、イラストアート、美術史・芸術学の計9つのゼミに所属する4年生全員が参加し、約100点の作品を展示します。



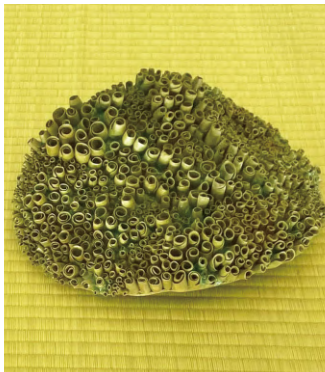
芸術学科 造形芸術専攻卒業制作展(東大阪市市民センター)

学内外での受賞実績紹介

- 「第5回NBCメッシュテックシルクスクリーン国際版画ビエンナーレ展」
入選：尾形 奈津希さん(2017年卒業)、津留 智也さん(2019年卒業)
- 「2016リベンスキアワード(チェコ)」
グランプリ：勝川 夏樹さん(2014年卒業)
- 「うめきたフェスティバル2016、ガーデンアートストリート」
オーティエンス賞：小牧 結花さん(2016年卒業)
- 「第92回国展」絵画部奨励賞：池永 朱里さん(2019年卒業)／
絵画部入選：山崎 絢子さん(2019年卒業)
- 「シェル美術賞2018」
入選：池田 舞花さん(2020年卒業)、宮原 寛さん(2020年卒業)
- 「シェル美術賞2019」新藤淳審査員賞：池田 舞花さん(2020年卒業)
- 「Liquitex THE CHALLENGE」入選：山田 菜月さん(2022年卒業)
- 「現代ガラス展山陽小野田2018」
入選：小阪 史子さん(2021年卒業)、坪井 章応吾さん(2021年卒業)
- 「2019年 日・イラン外交関係樹立90周年」の公式ロゴマーク公募(外務省)
最優秀賞：今井 雄斗さん(2021年卒業)
- 「第11回大野城まどかびあ版画ビエンナーレ」入選：津留 智也さん(2019年卒業)
- 「現代ガラス展山陽小野田2020」優秀賞：柚木崎 美優さん(2020年卒業)／
審査員特別賞：村瀬 あずさん(2020年卒業)
- 「第31回美浜美術展」FBC福井放送賞：池田 舞花さん(2020年卒業)
- 「これから出る本 表紙イラスト2020」入選：玉城 流依さん(2023年卒業)
- 「令和2年度 第71回奈良県美術展覧会」
(工芸部門) 入選：出垣内 愛さん(2021年卒業)
- USA「Graphis Design Annual 2020」
Gold award(金賞)：興水 彩香さん(2020年卒業)
- 「AAC2021(ART MEETS ARCHITECTURE COMPETITION)」
入選：永岡 佳栄さん(2022年卒業)／今井 玲奈さん(2022年卒業)
- 「第8回NBCメッシュテックシルクスクリーン国際版画ビエンナーレ展」
国際展賞：吉村 英里子さん(2015年卒業)
- 「第57回関西国展」新人賞：田貫 夕夏さん(2023年卒業)
- 「第3回枕崎国際芸術展」U22賞：辻 龍生さん(2023年卒業)
- 「三木市制施行70周年記念ロゴマーク公募」優秀賞：小山 美咲さん(3年)



「第3回枕崎国際芸術展」
U22賞：辻 龍生さん(2023年卒業)



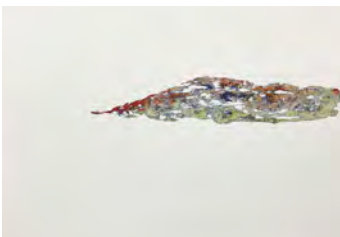
「第71回奈良県美術展覧会」
入選：出垣内 愛さん(2021年卒業)



「AAC2021(ART MEETS ARCHITECTURE COMPETITION)」
入選：永岡 佳栄さん(2022年卒業)



「三木市制施行70周年記念ロゴマーク公募」
優秀賞：小山 美咲さん(3年)



「第8回NBCメッシュテックシルクスクリーン国際版画ビエンナーレ展」
国際展賞：吉村 英里子さん(2015年卒業)

TOPICS 1 造形芸術専攻×万博記念公園

青いベンチの設置&屋外美術館の設営

万博記念公園とコラボし、2025年の大阪・関西万博をアートの力で盛り上げるため、「ART REBUILD@EXPO'70PARKーアート再構築ー」を実施しています。第1弾は、公園内の老朽化したベンチ8台を「再生」をテーマとした青色に塗装させ、第2弾では、利用者の少ない自然文化園中央休憩所を美術館に見立てた「屋外美術館」を提案し、学生のアート作品37点を展示しました。今後も、さまざまなエリアや物に対し、園内の再構築を図っていきます。



TOPICS 2 教員×在学生×卒業生

作品交流展「蔵書票展」

2021年度からはじまった版画ゼミの作品交流展「蔵書票展」。教員と在学生と卒業生が版画で制作したオリジナル蔵書票を一同に展示しました。「蔵書票」というテーマのもと、立場や世代を超えて交わることで、同じ場所で版画に関わった人々とのつながりや関係性を、ひとつの物語として形作っていく試みです。



学びのポイント

- POINT 1

少人数・全員必修の
アットホームなゼミ指導
- POINT 2

人前で話す自信と度胸、就職活動を
意識したプレゼン(発表)力の養成
- POINT 3

自分なりの学習計画をサポート
系や学科をまたいだ科目履修も可能

1年次の基礎ゼミ、3・4年次のゼミは原則上限15人。一人ひとりの個性を尊重した親身なゼミ指導が受けられます。

人前で自分の意見が言えない…ご心配なく。少人数ゼミで発信能力を初歩から手ほどき。パソコンを使ったプレゼン技術も育成します。

多彩な科目を広く学びたい学生、深く一つを究めたい学生など、個性に応じた学びを教員がサポート。他学科・専攻開講科目も履修できます。

※他学科・専攻開講科目は指定された科目のみとなります。

- POINT 4

地域に根ざした学びと活動
近畿圏のさまざまな現場での調査と実習
- POINT 5

知識の活用・発信

歴史豊かで、今も新たに文化を発信し続ける「近畿」。史跡、自然、まちづくり……人と地球に関わる実習も多彩です。

実習を通して、学んだ知識を活用・発信してみましょう。

カリキュラム

4つの系と自由なカリキュラム

文化・歴史学科では、「日本史系」「世界史系」「現代文化・倫理系」「文化資源学系」という専門科目の授業群からなる4つの系を設けており、各系の分野を専門的に学べるようになっています。同時に、複数の系から自由に授業を選べるので、自分の興味に合わせた独自のカリキュラムを作れるようになっています。たとえばある専門を深く学びたい場合は、特定の系の授業を多数受講し、その系に関連するゼミを選択することで、さらに掘り下げた専門学習が可能です。他方、文化と歴史を広く学びたい場合は、複数の系から授業を選んで、学習の幅を広げることが可能です。入学前に細かい専門を決める必要はなく、カリキュラムの作成には教員がアドバイザーになりますので、入学してからゆっくりテーマを探し、自分独自のカリキュラムを作ってください。

	1年次	2年次	2・3年次		4年次
	基礎科目Ⅰ・発展科目Ⅰ	基礎科目Ⅱ	発展科目Ⅱ・学科選択科目		
日本史系	基礎研究 日本史概説 世界史概説 現代学入門 文化資源学概説 近畿現代文化探索 近畿歴史文化探索 世界の文化資源 近畿の文化資源	日本古代史講読 日本中世史講読 日本近世史講読 日本近現代史講読	日本古代史 日本中世史 日本近世史 日本近現代史	日本思想史	演習Ⅰ 自然地理学 政治学原論 言語文化 セミナー 文化学特講 卒業論文
世界史系	近畿現代文化探索 近畿歴史文化探索 世界の文化資源 近畿の文化資源	西洋史講読Ⅰ 西洋史講読Ⅱ 東洋史講読 古代エジプト史講読	西洋史 西洋文化史Ⅰ 西洋文化史Ⅱ 東洋史	東洋文化史Ⅰ 東洋文化史Ⅱ 古代エジプト史	
現代文化・倫理系	近畿の文化資源 女性学・男性学 人文学 日本民俗学 環境民俗論 日本考古学 宗教学 地誌学	現代文化講読Ⅰ 現代文化講読Ⅱ 現代倫理講読Ⅰ 現代倫理講読Ⅱ	環境倫理学 生命倫理学 文化社会学 現代人間学	身体裝飾論 音楽文化論 情報と文化 文化人類学	
文化資源学系		考古学講読 文化資源学講読 民俗学実習	歴史考古学 考古学実習 地域調査実習 文化探索実習 文化活用・発信実習Ⅰ	文化活用・発信実習Ⅱ 文化資源学自由研究	

※カリキュラムは2024年度のもので、2025年度は変更になる場合があります。

PICK UP! 1

女性学・男性学

女らしさ／男らしさって何だろう？

この講義では、私たちが自明視しがちな「女性／男性」という性別や「女らしさ／男らしさ」の意味などを考えます。「性」の多様性を学ぶことで、現代の国際社会で求められているジェンダー平等(gender equality)を実現する思考力を身につけましょう。

PICK UP! 2

東洋史

世界へ移動したアジア人

移動する人々をキーに、アジアの歴史を考えます。世界各地の中国系移民―華僑・華人―やチャイナタウン、日本からアジアへの移民などを取り上げます。課外授業で神戸南京町などにも行きます。

古代エジプトの歴史から現代のメディアや文化まで知識を広げ、関心を深め、知的土台を築く

文化・歴史学科では、人間が生み出す輝かしい文化全般を視野に入れ、人類の歩みを掘り起こすと同時に、現在の出来事を見据える力を養います。日本から世界まで、古代から現在まで、地域や時代に関わらず、人間の営みや思想、楽しみや争い、社会の誕生と変動を自分の視点と関心に基づいて幅広く、深く学べます。「文化」を横軸に、「歴史」を縦軸に、独自の「学」を見つける航海に乗

り出してください。教員がそれをナビゲートします。

さらに＜文化資源学系＞の科目を中心に、各地の現場に出かけ、自分で見て、調べ考え、それを発信する、アクティブで未来志向の個性を育てる科目と活動が多く組まれています。4年間の航海が終わったとき、きっと自分の頭脳と行動と発言に自信を持つ大人として、社会に立っているでしょう。

民俗学を追求し、知識と思考を深め将来につなげたい

竹内 ゆきのさん

民俗学に興味があり、この学科を志望しました。履修している民俗学実習という講義では、座学だけでなく、現地の歴史や文化を肌で感じるフィールドワークが設けられています。現地調査では、想定していなかったお話を伺え、新たな考察が生まれました。この学科には、日本から世界まで幅広い分野が設けられているので、自分が学びたいことをとことん学ぶことができる環境が整っています。さまざまな講義を通して知識を習得できることが楽しくて仕方ありません。将来は培った知識を生かして学芸員の資格を取得し、民俗学を扱う資料館や博物館で働きたいと考えています。

竹内さんの時間割(1年次)

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1		英語1 A		日本民俗学	オーラルイングリッシュ1
2				英語1 B	
3	スペイン語総合1		基礎ゼミ	芸術と表現	
4	国際化と異文化理解			現代の社会論	
5		住みよい社会と福祉	コンピュータ実習1	日本史概説A	日本文学論
6		博物館概論			

取得可能な資格

- 中学校教諭一種(社会) ■ 高等学校教諭一種(地理歴史・公民) ■ 司書 ■ 学芸員 など

PICK UP SEMINAR

新谷 和之ゼミ

主体的に学び、
社会の見方を変える



新谷 和之 准教授

好きなことを貪欲に学ぶ

私のゼミでは、日本の中・近世史のなかでそれぞれ研究課題を設定し、それについて探究してもらいます。どのテーマで研究するにしても、オリジナルな情報源にあたり、自分の頭で考え抜くよう指導しています。また、史跡や博物館などの見学を定期的に行い、歴史の現場での学びを重視しています。こうした経験を通じて、優れた現場感覚や物事の本質を見抜く能力を養ってほしいと思います。

質疑応答を通して、理解や知識を広げています

中世から近世と幅広い範囲のなかから自分が興味・関心のあるテーマを決め、卒業論文の完成に向けて探究しています。発表する機会が多くなるので、発表者は聞いている人に内容をわかりやすく伝えることを心がけ、聞いているときは発表内容を理解しどんな質問をしようかと思えるので、勉強だけでなくプレゼン力も鍛えられたと自負しています。また、質疑応答も活発に行われるので、お互いに理解を深められたり、知識を広げることができています。将来は在学中に培った知識や技能を生かし、歴史のおもしろさを次の世代に伝えられる社会科の教員をめざしています。



光岡 優志 さん[3年]
福岡県・仰星学園高校出身

専門科目授業群

日本史系

日本の歴史を体系的に学ぶ



日本史系の授業群は、日本の古代から近現代に至る歴史と文化を学び、発見する楽しさを体験しながら、私たちの歴史と文化を未来に引き継ぐことをめざしています。高校までの日本史は、教科書を暗

記することが勉強の基本ですが、教科書に載っている一つひとつの項目には、豊かな歴史的背景と研究の蓄積があります。大学の日本史は、そのなかに自ら分け入り、独自の視点から読み解き、歴史を明らかにする方法を学びます。そのためには、最新の研究成果に触れ、先人たちが書き残した文献史料に親しむとともに、日本の地理や文化遺産に深い理解を持つことが大切です。日本史系の授業には、各時代の講義や講読のほか、地理学・思想史に関する講義が含まれており、文化資源学系にも、近畿の歴史や文化を探索する方法を学ぶ授業が用意されています。

関連SEMINAR紹介

鈴木 拓也 ゼミ

日本古代史について熱く語り合うゼミです。自分が興味を持っているテーマについて、自ら学び考えたことを、ゼミの仲間の前で発表し、意見を交換し合い、優れた卒業論文を書くことをめざします。研究テーマは基本的に自由で、たとえば行基の社会事業、聖武天皇の大仏造立、桓武天皇と長岡京、平安貴族の医療と呪術、女帝、怨霊など、実にさまざまです。また近畿にいる地の利を生かして、希望に応じて難波宮・平城宮・東大寺などの史跡を見学し、伊勢・四国などにゼミ旅行に出かけています。



PICK UP! 1

日本近現代史

日本近現代の歴史を、ジェンダーやマイノリティの視点で考えます。家族や性のあり方をめぐる現在の「あたりまえ」は、政治や経済の歴史と深く関わりながら歴史的に形成されたものであることを学びます。

PICK UP! 2

日本古代史

飛鳥・奈良・平安時代の政治と文化について考えます。聖武天皇の大仏造立、桓武天皇の長岡・平安遷都をめぐる政治史など、多様な問題について、考古学の成果も踏まえながら解説します。

現代文化・倫理系

日本、世界を問わず、現代の文化をさまざまな角度から読み解く



日本、そして世界でリアルタイムで起こっているさまざまな事象を広く視野におさめ、楽しんだり悩んだり怒ったりしながら、これから社会で生きていくうえでものの見方、考え方を深めていく講義です。ジェンダー、セクシュアリ

ティ、メディア、倫理、思想といった言葉がキーワードになりますが、扱うテーマはケータイ文化やポピュラー音楽から現代思想、世界経済の問題まで、硬軟とりまぜ多彩な講義を用意しています。学びのポイントは「異なった見方、考え方を身につける」。女性と男性の視点の違い、障がい者や外国人から見た日本社会、あるいは哲学的な考え方など、多様で複眼的なものの見方を学んで、現代社会を生き抜く力にしてください。

関連SEMINAR紹介

白水 士郎 ゼミ



現代倫理学を掲げたゼミです。とはいっても「食」「環境」「生命・医療・福祉」「地域・まち」をキーワードに、それぞれが関心ある現実のさまざまなテーマ、たとえば「世界の貧困問題」「新エネルギー」「フェアトレード」「ダイエット」などを議論し合いながら、どう社会に関わるか、どう生きていくべきか、を考えます。琵琶湖畔の米作りや神戸の地域カフェ探訪も恒例で、文化資源学に関心ある学生も歓迎しています。

PICK UP! 1

現代学入門

私たちの生きる現代という時代／社会をさまざまな角度から見つめ直す入門編です。スポーツ・犯罪・ジェンダーから解析する日本社会、食から問い直す環境と倫理、大阪と沖縄・奄美の歴史的なつながり、など。

PICK UP! 2

情報と文化

政治・経済から、芸能・スポーツまで、メディアで語られるリアルタイムのニュースを取り上げます。良識的な理解を超え、極論も含めて、問題解決をめざす思考訓練の場です。

世界史系

世界の多様な文化と歴史を学ぶ



世界中には、日本とは違うさまざまな文化が、遠い過去から営まれ、そして現在も続いています。この授業群は、地域的には西洋と東洋、時期的には古代から現在までの人類の歩みを概観できると

ともに、世界の文化と歴史を、文献史学、考古学、口述記録、宗教学、文化人類学、文化史を含む多角的な視点から学べるように設定してあります。授業を通して、中国や東南アジアやインド、ヨーロッパやアフリカなどにおける古今の歴史と文化に触れながら、ゼミでさらに特定の地域研究を深めることができます。地理的および歴史的な文化の多様性と流動性を知ることは、グローバル化が進んだなかで、現在そして将来世界がどうあるべきか、自ら考え、行動するための基礎になり、海外の異なる文化のなかで育った人々と理解し合う礎になるはずです。

関連SEMINAR紹介

辻河 典子 ゼミ



西洋近現代史を主なテーマとするゼミです。ゼミでは、学生それぞれが関心ある時代や地域を自由に選び、発表と議論を通じて研究を進めます。政治、宗教、教育、生活、交易、建築など、扱うトピックはさまざまです。ヨーロッパ諸地域などのいわゆる西洋世界の歴史だけでなく、日本と諸外国との交流

の歴史に興味がある人、現代世界の諸問題の背景を歴史的に探りたい人、文化資源学の方面から西洋近現代史を考えてみたい人も歓迎しています。

PICK UP! 1

世界史概説

世界史を研究するための基本的なツールとなる視点と方法を学ぶ授業です。社会史・環境史・ジェンダー史などの研究手法を学ぶと同時に、各地域・各時代の歴史や文化についての知識も深めていきます。

PICK UP! 2

西洋文化史

ヨーロッパ・アメリカ社会の歴史を時間・空間を隔てた「異文化」という観点から読み解いていきます。史料に残された当時の人々の「声」に耳を傾けながら、一緒に彼らが生きた時代に迫ってみましょう。

文化資源学系

日本、世界の文化資源を見いだし、発信する！



世界遺産だけが文化資源ではありません。意外にも、文化資源はみなさんの身近なところに散らばっています。文化資源学系では、日本と世界における有形・無形の文化遺産の重要性を学び、それらを現在と将来に残し、生活や社会のなかで生かす方法を模索することをめざします。さまざまな文化遺産を学んだうえで、身近な文化資源を調べて掘り起こし、その活用と発信の方法を考えてみましょう。この系では考古学と民俗学を中核にしながらも、歴史と現代の学問を統合した形での新しい授業群を用意しています。実習形式の講義に参加しながら、主体的にフィールドに出て、自分で考え、行動することを求めます。

関連SEMINAR紹介

藤井 弘章 ゼミ



民俗学を学ぶゼミです。民俗学とは、人々の暮らしぶりを探求する学問ですから、衣・食・住、年中行事、人生儀礼、祭り、信仰、農業、漁業、山仕事、環境などなど、さまざまな日本文化のテーマを扱う

ことができます。歴史的な関心を持つ人も、現代の視点で日本文化を考えたい人も歓迎です。実習に出かけて、現地調査を実践することを重視しています。最近は和歌山県の山村に出かけています。

PICK UP! 1

文化資源学概説

文化は今日、どのように扱われているのでしょうか。文化を資源として見直しながら、文化資源学の基礎的な考え方を学びます。日本と世界の例を取り上げて、文化資源の多様性を見ていきます。

PICK UP! 2

近畿歴史文化探索

近畿の古代寺院と都城を中心に、史跡と文化財の見方を実践的に学びます。四天王寺・法隆寺・東大寺などの寺院、難波宮・長岡京・平安京などの都城について、その歴史・考古・建築・美術の見どころを解説します。

本学科の特色

第1の特色は多彩な学習テーマです。「文化」とは、進化の道を歩みはじめた人類が、長い時間をかけて自然に手を加えて作り出してきた物心両面の成果のことです。衣食住にはじまり、宗教・言語・道徳・習慣・学問・芸術・政治など、生活形成のためのあらゆる様式と内容を含みます。たとえば古代文明、戦国時代、西洋哲学、地方の祭りから、現代のテレビやジェンダー・セクシュアリティまで、文化や歴史と関わりがある限り何でも学びの対象です。

第2の特色は4つの専門科目の系＝授業群(P.36～38参照)を設け、カリキュラムの組み方で、各分野を専門的に学習することも、分野を横断して広く学習することもできる点です。

第3の特色は少人数制ゼミの充実です。内容の違う個性的なゼミが用意されており、教員や仲間と語り合って知識と思考を深めることができます。

TOPICS

フィールドワーク

キャンパスの外に出て、文化と歴史を体験する

文化・歴史学科では、文化資源学系を中心に、現代と古代の文化に直接触れる体験や実習の機会をたくさん設けるようにしています。たとえば「民俗学実習」では農山漁村に出かけて古くからの習慣を調べ、「文化探索実習」では近畿圏で現在や過去の文化の調査を実施します。そして、学んだ知識を外に向かって発信できるように、「文化活用・発信実習Ⅰ・Ⅱ」では、冊子やインターネットなどを使った情報発信の基礎を学べるようにしました。「文化資源学自由研究」は、長期休暇などを利用してフィールドを体験するプログラムです。また、近畿大学および文芸学部の留学制度やインターンシップと連携して、学生を海外に送り出すサポートをしています。さらに、有志学生が中国、タイ、インド、エジプトなどの海外へ自主研修旅行やインターンシップに出かけるためのサポートも続けています。自ら行動することで、世界がもっと近づく機会をつくっています。



学生インタビュー

自分の好きを存分に追求できる環境です！



中学高校で複雑化する友人関係や他国の人々との出会いから、異文化理解について学びたいと考えるなかで、中国についても勉強したいという想いもあり、自分が学びたいことを追求できる文化・歴史学科を志望しました。現在は、考古学やヨーロッパの文化だけでなく、民俗やジェンダー、日本語史やファッション論など幅広い分野を学んでいます。また、フィールドワークも豊富で、思い切って挑戦できる環境や実践的な体験ができるのも魅力の一つ。私が学びたかった異文化理解については入学時よりも身につきましたが、さまざまな人と出会う機会が増えるなかで異文化理解の難しさにも直面しています。日本語教員養成課程を受講しており、異文化理解の学びが活かされる機会も多く、これまでに学んだ全てのことを意外なところで生かすことができ、そのたびにまた成長していると実感しています。

豊嶋 穂乃花さん
文化・歴史学科[4年] 大阪府・賢明学院高校出身

教員紹介



古代の知識を、
未来への思考につなげよう

高宮 いづみ 教授

エジプトの遺跡から出土した古代の物を扱って当時の歴史を考える「考古学」が専門です。遠い古代の文明を見つめると、現在や未来への視野も開けるでしょう。

主要担当科目	古代エジプト史講読
研究内容	古代エジプトの文化と社会、文明の形成



先人の知恵を学び、
地域文化の背景を考える

藤井 弘章 教授

日本人と植物や動物との関わりを歴史民俗学的に調査。郷土に対する誇りを見つけ、地域の活性化に結びつけられる魅力的な学問ですよ。

主要担当科目	環境民俗論
研究内容	ウミガメ・カワウの民俗研究、紀伊半島の民俗誌研究



歴史を女性・ジェンダーの
視点で読み替える

人見 佐知子 教授

近現代日本の女性史が専門です。史料から歴史のなかの女性の経験を読み解き、人びとの生の営みを再構成したいと思っています。歴史を通して(いま)を相対化する視点を身につけて欲しいです。

主要担当科目	日本近現代史
研究内容	女性史・ジェンダー史



歴史から地域の特色を探る

新谷 和之 准教授

戦国大名やお城をテーマに、今につながる地域の個性を探っています。身近に残る歴史の痕跡をたどり、現代を見つめなおします。

主要担当科目	日本中世史
研究内容	日本中世の権力と地域社会、中世・近世の城郭



暮らしの中の「？」は
研究テーマの宝庫

伏見 裕子 講師

人の一生とジェンダーの関わりに関心を持っています。ジェンダー論や民俗学などの手法を用いて、自分の生活・人生のなかで感じる「？」にじっくり向き合ってみませんか。

主要担当科目	女性学・男性学
研究内容	出産をめぐる民俗と人権問題



努力次第で、
誰でも歴史の第一人者に

鈴木 拓也 教授

飛鳥・奈良・平安時代の政治と人物、制度と文化などを扱っています。歴史研究の条件は学者も学生も同じ。誰でも努力次第で第一人者になれます。

主要担当科目	日本古代史
研究内容	日本古代の政治と人物、首都と辺境



メディアを超えた、
ライブ授業を

前田 益尚 教授

TVの視聴者が、「ものの見方」によって、心理的に送り手より優位に立てる方法論を探索。また、自らのがん克服体験に基づき“楽天的闘病論”を開拓しました。

主要担当科目	情報と文化
研究内容	メディアの受け手が、送り手をコントロールできる奇策を講じること

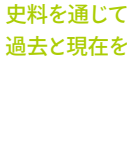


環境・食・医療から
人間のあり方を問う

白水 士郎 准教授

自然保護論争や食をめぐる問題、医療がもたらした生／死の変化―。現代の問題を通して、「どう生きるべきか」を哲学的に考えます。

主要担当科目	生命倫理学、環境倫理学
研究内容	自然保護活動と環境思想、食の倫理、生と死の倫理



歴史と地理から
地域社会と文化を考える

阿部 美香 講師

古代地中海世界の文化交流や社会変容について研究しています。多様な歴史資料を手がかりに、過去の人々の声に耳を傾け、現代につながる問題を発掘してみましょう。

主要担当科目	西洋史
研究内容	西洋古代史、パピルス学



過去の人々が残したものをから
新しい歴史を構築する

網 伸也 教授

考古学は過去の人々が残した文化遺産から歴史を再構築する学問です。身近にある文化財に触れて、豊かな歴史的感性を養ってください。

主要担当科目	考古学講読、日本考古学
研究内容	古代都城造営論、古代寺院史



学びは人として
成長するプロセス

上田 貴子 教授

華僑などの中国人移民や移民が形成する都市社会を研究しています。大学では、智力・体力・行動力・運を引き寄せる力を身につけてください。

主要担当科目	東洋史
研究内容	中国移民史、都市社会史



歴史をひもとき、
現代世界の由来を探る

辻河 典子 准教授

ハンガリー系亡命者の視点からヨーロッパ近現代史を研究しています。歴史を多角的に考えることを通して、現代世界の成り立ちをさまざまに探っていきましょう。

主要担当科目	西洋史
研究内容	ハンガリー・中央ヨーロッパ近現代史



歴史と地理から
地域社会と文化を考える

阿部 美香 講師

過去の人々の風景観や場所認識を、絵画や出版物などから研究しています。過去の地域の姿と、そこで生きた人々の思考を想像しながら、今の社会や文化を考えていきましょう。

主要担当科目	人文地理学、文化探索実習
研究内容	近世・近代日本の社会と風景、歴史地理、文化地理

※教員組織は2024年度のもので、2025年度は変更になる場合があります。

卒業論文紹介

- なぜ「コロナ禍」に「生配信を行うVTuber」が流行したのか
- 日本社会における障害者への両義的な眼差し
- 中世菅浦における「自検断」の再検討―宗教勢力との関係を中心に―
- メギドの戦い―古代エジプト新王国時代初期における軍事情勢と対外情勢を踏まえた勝因の考察―
- 昭和戦前期の修学旅行―大阪府女子専門学校の1939～40年朝鮮・満洲・関東州方面修学旅行の記録から―
- 王朝貴族における婚姻儀礼と妻妾について
- ファストファッションから考える「正しい消費」―安い服を着ることは罪なのか―
- 満州みやげから見る日本人の満州観



吉田 比菜子 さん 文化デザイン学科[3年]
京都府・大谷高校出身

感性と知性を研ぎ澄まし、デザインとプロデュースによって、文化の未来を構想する

文化デザイン学科は、「感性学」「デザイン」「プロデュース」の3つの系で構成されています。まず感性学系では、創造性や美の原理とその及ぼす影響力、思想的な流れを学びます。哲学からサブカルチャーにも及ぶ幅広い文化領域を対象とします。デザイン系は、モノの形を描くデザインや技術教育だけに特化することなく、デザインと人間・社会との関係性を考察し、広く社会全般に応用

できる創造的発想能力を養うことが目標です。プロデュース系は、文化的コンテツを社会化するための構想法と方法論を学びます。たとえば、地域活性イベントプロデュース、展覧会企画や新商品開発など。また近畿大学病院と連携しながら、医療と芸術を結びつける「ホスピタルアート」も授業で実践します。

横断な実学プログラムでなりたい自分を見つける

吉田 比菜子さん

創造的なことが好きだったのですが、芸術や美術に関する知識やスキルがなく、学び進めたい分野も絞れず悩んでいたところ、近畿大学の文化デザイン学科は感性・デザイン・プロデュースの3つの系をまんべんなく基礎から学ぶことができることを知りました。学び進めるうちに好きなことや得意なことに気づくことができるカリキュラムが私に合っていると思い志望しました。実践的なプログラムも豊富で、産学連携などいろんなことにチャレンジできる環境なので、社会に出て必要なスキルや知識をインプットできます。

取得可能な資格 ■ 司書 ■ 学芸員 など

吉田さんの時間割(1年次)

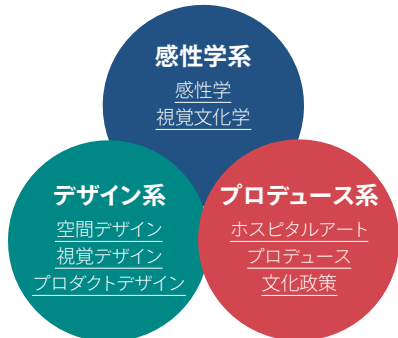
時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1				基礎ゼミ	
2			デザイン感覚基礎A		
3	韓国語総合1	感性学概論	ゼミナールⅠA		
4	プロデュース学概論			西洋芸術文化史A	
5	プロデューサー論A	コンピュータ実習1			

オンデマンド (動画配信)	英語1A／英語1B／オーラルイングリッシュ1／心理と行動
------------------	------------------------------

学びのポイント

POINT 1	人間のさまざまな文化活動を社会につなげて生かすためのシステムを考え、創り、実践することを目的として、その知識と方法を学びます。	POINT 4	1年次から専門科目としての「ゼミナール」を開講し、専門的知識と技能を教育します。「ゼミナール」は全員必修で、かつ少人数のきめ細かな教育をします。
POINT 2	3つの系—感性学系・デザイン系・プロデュース系と、8つの分野—感性学、視覚文化学、空間デザイン、視覚デザイン、プロダクトデザイン、ホスピタルアート、プロデュース、文化政策からなっています。	POINT 5	コミュニケーション能力を高めるために、パワーポイントを使ったプレゼンテーションや討論をする学生参加型の授業、あるいは他学部や他学科、さらには学外の企業や団体などと連携した実践的な実習授業を数多く行います。
POINT 3	3つの系の科目を横断してまんべんなく履修しながら、学年が上がるにしたがって自分の専門分野を徐々に決定できるようなカリキュラム構成になっています。		

文化デザイン学科 「3つの系」と8つの分野



カリキュラム

3つの系を横断する全方位的カリキュラム

文芸学部が持っている文化コンテンツを横断的に貫く実学的プログラムを構築して、それを社会のなかで生かすためのデザインとプロデュースを実行していきます。したがって、教育方法としては、単に一方向の講義をするだけではなく、教員と学生間の、あるいは学生同士のインタラクティブな交わりを可能にするタスクワークを積極的に取り入れる教育が必要となります。

その中心となるのは1年次から4年次まで必修科目として設けられた「ゼミナール」です。「ゼミナール」においては、各教員の専門分野に応じて知識と実践のノウハウを教授するとともに、社会との連携を図りながらデザインやプロデュースの企画を実行することが教育の軸となります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
必修科目	感性学概論 デザイン学概論 プロデュース学概論 ゼミナールⅠA ゼミナールⅠB	ゼミナールⅡA ゼミナールⅡB	ゼミナールⅢA ゼミナールⅢB	ゼミナールⅣA ゼミナールⅣB 卒業論文・卒業制作・卒業プロジェクト
選択必修科目	感性学系 科目群 西洋芸術文化史A 西洋芸術文化史B 日本芸術文化史A 日本芸術文化史B	感性文化論 視覚文化論 表象文化論 近畿風土論	感性学特論Ⅰ 感性学特論Ⅱ 感性学特論Ⅲ	
	デザイン系 科目群 デザイン感覚基礎A デザイン感覚基礎B デザイン史A デザイン史B	ソーシャルデザイン論 空間デザイン論 視覚デザイン論 プロダクトデザイン論	デザイン学特論Ⅰ デザイン学特論Ⅱ デザイン学特論Ⅲ	
	プロデュース系 科目群 アートコミュニケーション論A アートコミュニケーション論B プロデューサー論A プロデューサー論B	文化政策論 劇場文化論 地方創生論 ソーシャルメディア論	プロデュース学特論Ⅰ プロデュース学特論Ⅱ プロデュース学特論Ⅲ	
共通選択必修科目	芸術文化講読A 芸術文化講読B DTP演習	プロジェクト演習A プロジェクト演習B プロジェクト演習C プロジェクト演習D 3Dモデリング演習 CAD演習 知的財産論	広告コミュニケーション論	

※カリキュラムは2024年度のもので、2025年度は変更になる場合があります。

PICK UP SEMINAR

感性学系ゼミ

感性を走らせること

前川 修 教授・岩城 覚久 准教授



(左)岩城 覚久 准教授 (右)前川 修 教授

五感で感じとる力、五感で考える力を身につける

感性学ゼミは、学生の取り組む対象を限定しません。たとえば、ゼミ生の研究テーマは、芸術からサブカルチャー、食べ物、香りや味覚まで、実に多種多様です。しかし、あらゆる文化現象は感性の活動があって初めて成立します。見る/聴く/匂う/触る/味わうなどという感性の働き、それらが相互に関連したクロスモダリティのおもしろさを感じとり、自分のテーマにそのおもしろさを注入して五感で考えてみる、なおかつ(できれば)何かを作ってみる。こんなふうに、楽しみながら感性のものさしを拡張し、それを走らせて考えること、これが感性学ゼミの目標です。

感性を研ぎ澄ませ、自由な発想と着眼点を養う

研究テーマは自由です。定めたテーマに「感性学的視点」を取り入れて研究します。その研究結果をプレゼンし、研究内容や今後の方針に対してフィードバックを先生方からいただきます。また、実践的な学びとして、アロマオイルのデザインも行います。精油の知識から学び、実際に精油を抽出したり、自分たちでオリジナルのアロマオイルを調合したりして、嗅覚を研ぎ澄ませ空間デザインを創造します。このゼミを通して、これまで浅い状態に留まっていた知見に深みが増し、自由な発想や着眼点が養われ、今まで気がつかなかった街中のデザインの意図を解く機会も増えました。



橋本 陸 さん[4年]
大阪府・近畿大学附属高校出身

ゼミナール選択制

1
年次

3つの系8つのゼミ全てを履修し、基本的な技術・知識を身につけます。

▶

2
年次

1年次同様、3つの系8つのゼミ全てを履修しますが、各ゼミのコマ数が約2倍に増え、領域横断的な学びを深めます。

▶

3・4
年次

ゼミを1つに絞り、より深く探求し、卒業論文・制作・プロジェクトに結びつけます。



専門科目授業群

感性学系

「感じること」を通じて、「アイデア」を生み出す

海の音を聴きながら刺身を食べると美味しさが増す？皆が心地よく、かといって平凡ではないアロマとは？感性学は一人ひとりの具体的な経験を重視する研究分野です。まず体験してみて、実感にもとづき考え、リサーチして、新しいアイデアの創発につなげる。テクノロジーが発展して、情報が溢れば溢れるほど、かえって「感じること」への深い理解が求められるようになってきています。ヒトだけでなく、動物や植物、機械も感性は持っています。その意味で、感性学の射程は広大です。みなさんの感性を通じて、世界をコ・デザイン／プロデュースしてみませんか。

関連SEMINAR紹介

視覚文化論

視覚文化論では日常的に私たちが見たり思い浮かべたりする「像」を「イメージ」と呼び、その特性を探ります。速読、錯視、思いつき、幻覚、夢、デジャヴ（既視感）、人生パノラマ回顧（走馬灯のように過去を想起する）。ヒトは驚くほど多様なイメージを経験します。この授業では多くの事例を用いて、受講者の経験にフィードバックしながら、自然と文化、物質と記憶という両軸から、視ることの不思議に迫ります。さらには、視覚とその他の諸感覚との相互作用についてもフォーカスします。

デザイン系

デザイン＝構想によって社会の新しい図柄を描く

デザインとは、モノの色や形を考えることだけではありません。たとえば、「街をデザインする」「安全をデザインする」「つながりをデザインする」といった場合、それらはデザインという名称を使いながらも、より快適な社会環境を創り出すための創造的発想法なのです。デザイン系では、空間、視覚、プロダクトという3つの分野を横断しながら、造形力や技法も学びますが、技術教育だけに特化することなく、デザインと人間、デザインと社会との関係性を考え、構想力・創造力を駆使して新しい生活や社会を提案する能力を養います。

関連SEMINAR紹介

デザイン学概論

デザインは単に感覚やセンスだけで行うものではありません。理論や思想、歴史など、学問としての基礎知識を身につける必要があります。文化デザイン学科でデザインを学ぶ場合、作品制作のみでなく、しっかりした思考体系を備えて社会的な問題意識を持つことが大切です。デザイン学概論は、デザインという概念を多角的な視点で講義します。

プロデュース系

文化・芸術で社会をつなぐ—プロデュースの力を知る

これからの高度成熟化社会においては、文化コンテンツの有効活用や文化産業のイノベーションが必須となり、アート、デザイン、文化資産の社会化や事業化をめざした総合企画力がより強く求められます。従来の大学教育では、この分野の専門的教育は十分なされてきませんでした。ここでは総合的文化プロデュース能力を持つ人材を育成します。たとえば、医療環境に芸術を組み入れるホスピタルアートも、近畿大学病院や芸術学科と連携して実践します。まさに総合大学の強みを生かした教育です。

関連SEMINAR紹介

プロデューサー論

「プロデューサー論」では、アートやデザインの分野だけではなく、音楽、映画、アニメーション、ファッションなどさまざまなエンターテインメントの領域で活躍するプロデューサーを取り上げ、社会におけるプロデューサーの役割やその影響について考察します。とくにACPC（コンサートプロモーターズ協会）からプロデューサーをゲストに迎え、現場の声を授業に届けています。

教員紹介

感性学系

感性の世界にクールにダイブしよう！

前川 修 教授

「感性」は、けっして高尚なものではありません。アートを体験するときばかりでなく、日常の何気ない経験のなかにも感性の芽は宿っています。感性の芽を発見し、考えるために必要なのは、感性の世界にダイブする熱意、そして好きの耽溺から身を引き離すクールさです。みなさんと感性の世界を探索してみましょう。

主要担当科目	感性学概論、感性文化論、感性学特論など
研究内容	写真の感性学、触覚映像論、ホラー映画論

感性学系

宇宙に行ったら感性はどうなる？

岩城 寛久 准教授

視覚、聴覚、触覚、嗅覚、味覚、第六感？さまざまな感覚を用いて、私たちは日々何を経験しているのでしょうか。最近では、宇宙と感性についても研究しています。理論と実践が相互作用する文化デザイン学科と一緒に考えてみませんか。

主要担当科目	視覚文化論、表象文化論、感性学特論など
研究内容	イメージ、身体、メディア、テクノロジーの感性学

デザイン系

社会と向き合う構想力、発想力、表現力を養う

岡本 清文 教授

衣食住それぞれにはデザインという要素が不可欠であり、デザインを学ぶことで、より豊かで快適な社会を築くことができます。これからの時代はそういう創造性と企画力、社会性を兼ね備えた人材を待ち望んでいます。世界をデザインしよう！

主要担当科目	デザイン学概論、空間デザイン論など
研究内容	建築設計や環境デザイン、商品開発などを通して、誰もが享受できる美しい暮らしを創造する

デザイン系

創造する楽しみを見だし未来を“カタチ”にしよう！

柳橋 肇 教授

生活空間にはありとあらゆるものが存在し、そのほとんどがデザインの対象です。また、世に無いものを可視化することもデザインの大きな力です。プロダクトデザインを学び、イメージを具現化する力を培い、世を面白くする“カタチ”を創造していきましょう。

主要担当科目	プロダクトデザイン論、3Dモデリング演習など
研究内容	製品デザインや先行開発デザインなどを通して、機能美と造形美、未来にあるべきモノを創造する

デザイン系

世界は、視点の置き方・伝え方で大きく変わる！

後藤 哲也 准教授

情報の8割以上は視覚を通して得られると言われる。とくに現代は、旧来の紙媒体やテレビなどに加え、インターネットを通して視覚情報が私たちに常に取り巻いていきます。これからの時代の視覚伝達のための知識と技術を、実践を通して学んでいきましょう。

主要担当科目	視覚デザイン論、デザイン感覚基礎など
研究内容	視覚デザイン、ビジュアルコミュニケーション

プロデュース系

アートの限りない可能性を、どこまでも追い求めよう！

森口 ゆたか 教授

「アート」という概念が生まれる数千年も昔から、「祈り」や「癒し」は人々の生活になくてはならないものでした。病院の起源である教会で、人々はさまざまなアートによって癒され啓蒙され、身体的手当がされていたのです。アートの持つ根源的な力を用いて、より豊かな社会を築きましょう。

主要担当科目	アートコミュニケーション論、プロジェクト演習など
研究内容	「ホスピタルアート」を中心に、美術館や音楽ホールを飛び越えた、より社会とダイレクトに関わるアートの可能性を探る

プロデュース系

未来にどんな文化を作っていくか、一緒に考えてみませんか？

梅原 宏司 准教授

プロデュース系なので、過去・現在・未来の文化がどのように政治・政策と関わっているか、地方・コミュニティ、メディアなどどのように関わっているかを、みなさんと一緒に考えていきます。

主要担当科目	文化政策論、地方創生論、ソーシャルメディア論など
研究内容	現代日本と世界のなかでの文化政策の位置づけ。これまでの人類の歴史で、文化がどのようにつくられてきたかを、政治・政策の面から考察する

プロデュース系

「生き方」そのものを、多彩に創造しよう

アサダワタル 講師

プロデュースは、エンタメやアート業界の専門知にあらず。この世界をあらゆる角度から見つめ直し、「新たな問いを発明する」ことです。分野を越境しながら旅するように学び、あなたなりのオリジナルな「当事者性」と「表現力」を養ってください。

主要担当科目	プロデュース学概論、プロデューサー論Bなど
研究内容	まちづくりや福祉、働き方など多領域に関わる「生活実践としてのアート」、音楽とコミュニケーションデザイン

※教員組織は2024年度のもので、2025年度は変更になる場合があります。

卒業論文・卒業制作・卒業プロジェクト

卒業論文

- 夢小説とは何か
 - ―夢という文字に込められた新たな意味―
- 悪徳と美少年
 - ―モデルケースとしてのジルベール・コクトーとその境界―
- YouTube時代の新たな笑いの可能性
 - ―ジャルジャルの「ネタのネタ」から―
- アリストテレスの嗅覚の美的感覚について
 - ―古代の哲学から見出す嗅覚の展開―
- 草間彌生・塩田千春と無限性
 - ―2000年代現代アートにおけるおぞましさの射程について―
- バファローズファンの熱狂を求めて
- 空虚なシニフィアンから考える人気を続けるモノ
- 大学から見る勉強の意味
- バーチャル存在は実在するのか

卒業プロジェクト

- ネイル療法とメイク療法がもたらす相乗効果
- 新世界市場の再興とその持続のための取り組み
- 台湾から学ぶジェンダー多様性
- インディーズアーティストの自主開催イベントについて
- ファッションにおける持続可能性
- ヒュッグ×食の学び 北欧ヒュッグから学ぶ地域活性化
- 未来の妖怪たちとそれを愛する人間たちへ
- アフターコロナ時代における地域コミュニティ形成について
- アンプティサッカーから学ぶ障がい者スポーツの可能性
- 色彩心理とホスピタルアート

卒業制作

Re Unbrella

Experiments to explore identity factors in the appearance of food

LANDBOX FANTASY

ジャケがい!

43

44

教養・基礎教育部門

学びのポイント

文芸学部独自の基礎科目を用意。幅広い知識で社会人への基礎を磨く

幅広く柔軟な人間性と社会性を養うための共通教養科目をはじめ、文芸学部独自の学部基礎科目や資格関連科目を設定。語学教育も充実の体制を整えています。学びたい意欲を、総合大学ならではの利点でバックアップします。

教養基礎科目

教養・基礎教育	学部共通 共通教養科目	人間性・社会性科目群	人権と社会1・2／暮らしのなかの憲法／現代社会と倫理／心理と行動／現代の社会論／哲学と人間・社会／住みよい社会と福祉／自校学習／教養特殊講義A
		地域性・国際性科目群	地域と環境の地理学／国際経済入門／国際社会と日本／国際化と異文化理解／日本文学論／教養特殊講義B
		課題設定・問題解決科目群	基礎ゼミ／生命の科学／思考の技術／キャリアデザイン1・2／科学・技術と社会／数的リテラシー基礎1・2／コンピュータ実習1・2／データリテラシー入門／暮らしのなかの起業入門／教養特殊講義C
		スポーツ・表現活動科目群	生涯スポーツ1・2／日本語の表現／心と体の健康／身体論／芸術と表現
	外国語科目	英語1～4／オーラルイングリッシュ1～4／留学英語1・2／TOEIC1～4／TOEFL1・2／インターネット英語1・2／ESP1・2／ドイツ語総合1～4／フランス語総合1～4／中国語総合1～4／韓国語総合1～4ほか	

資格関連科目	博物館学課程(学芸員)	生涯学習概論／博物館概論／博物館経営論／博物館資料論／博物館資料保存論／博物館展示論／博物館教育論／博物館情報・メディア論／博物館実習A・Bほか
	日本語教員養成課程	日本語音声学／日本語教育文法／日本語教授法1～4 ほか

※カリキュラムは2024年度のもので、2025年度は変更になる場合があります。

語学教育

国際文化を理解し、身近な文化を発信するツールとしての外国語を使えるようにする

外国語の言語形態や外国文化に触れ、国際社会にステップアップできる幅広い知識と教養を身につけます。映画・映像や音楽などを豊富に取り入れた実践的なメソッドで、楽しく効果的に使える外国語能力を、習熟度別に編成されたクラスで伸ばしていきます。TOEICや各種資格試験などにも対応し、実社会で役立つ語学力を増進させます。

教員紹介

第一外国語(英語)

 田中 ちはる 教授 映画とイギリス文化文学が専門です。関心の中心はライフライティング(そしてライフ・イズ・コメディ)。人生と芸術の相互作用について研究しています。 主要担当科目 英語1～4、ESP1・2	 小宮 真樹子 准教授 中世英文学、とくにアーサー王伝説の研究をしています。長く読み継がれている物語ですが、時代や国によって解釈が異なるところに惹かれま 主要担当科目 英語1～4、西洋文化史	 ロバート スタンリー スワイヤー Robert Stanley Swier 講師 私の初期の研究は計算言語学でした。現在はコンピューターを使った言語学習と、タスクを基にした言語学習をあわせて研究しています。 主要担当科目 オーラルイングリッシュ1～4	 歳岡 冴香 講師 主に認知言語学の観点から、比喩、日英語間翻訳の研究をしています。言葉の研究は、人や文化を見つめること、外国語を通して世界に触れてみましょう。 主要担当科目 英語1～4
--	---	--	---

第二外国語

 松村 博史 教授 写実主義の先駆者・バルザックの小説世界と19世紀の医学との関係が研究のテーマです。異文化に触れて視野を大きく広げてください。 主要担当科目 フランス語総合1～4、国際化と異文化理解、言語文化セミナーA・B、言語文化セミナー初級	 徳永 恭子 教授 ドイツ語圏の現代文学、思想、文化について研究。人生には限りがありますが、学ぶことを通して自らの生を無限に広げることができます。 主要担当科目 ドイツ語総合1～4、国際化と異文化理解、言語文化セミナーA・B、言語文化セミナー初級	 中野 徹 准教授 日中戦争を題材とした通俗小説を研究しています。さまざまな考えに触れ、好奇心のアンテナの感度をあげて「おもしろい」と思えるものを見つけてください。 主要担当科目 中国語総合1～4、国際化と異文化理解、言語文化セミナーA・B、言語文化セミナー初級	 小島 大輝 准教授 韓国語の助詞の用法について研究しています。外国の言葉と文化に触れ、豊かな国際感覚を身につけるとともに、自分の可能性を広げてください。 主要担当科目 韓国語総合1～4、国際化と異文化理解、言語文化セミナーA・B、言語文化セミナー初級
---	---	---	--

※教員組織は2024年度のもので、2025年度は変更になる場合があります。

奨学金

奨学金は2024年度入学生のもので、2025年度は変更になる可能性があります。詳細は近畿大学ホームページをご参照ください。

入学試験の成績優秀者対象特待生制度		在学中の成績優秀者対象特待生制度	
文芸学部	入学試験の成績優秀者に4年間の授業料を全額免除します。 ※入学後は文芸学部新入生特待生規程に準じます。	■ 特待生A(各学科2人以内) 条件を満たす成績優秀者には当該年度の授業料を全額免除。	
	■ 一般入試・前期(A日程) 上記受験生で得点率75%以上かつ上位者から40位以内。	■ 特待生B(各学科5人以内) 条件を満たす成績優秀者には当該年度の授業料を半額免除。	
	■ 一般入試・前期(B日程) 上記受験生で得点率75%以上かつ上位者から30位以内。		いずれもTOEIC L&Rの成績が500点以上(英語英米文学専攻は700点以上)に加え、進級時の学業成績が学部規程の基準値を満たしている者。
	■ 共通テスト利用方式(前期) 上記受験生で得点率80%以上かつ上位者から25位以内。		
		■ 共通テスト利用方式(中期) 上記受験生で得点率80%以上かつ上位者から10位以内。	

近畿大学独自の奨学金

区分	時期・期間	名称	内容
給付(返還不要)	在学中	近畿大学給付奨学金※1	年額／300,000円
貸与(無利子・一括型)	在学中	近畿大学奨学金(定期採用)※2	年額／600,000円

※1 入学前予約採用型の制度もあります。また2025年度から世耕弘一奨学金に名称変更を予定しています。 ※2 薬学部医療薬学科は年額/800,000円

日本学生支援機構奨学金

※第一種、第二種とも高等学校などに在籍時に予約採用の制度があります。在籍の高等学校などにお問い合わせください。

区分	時期・期間	名称	内容
貸与(無利子・有利子)	在学中	第一種奨学金(無利子・選択型)	〈自宅通学〉月額 20,000円～54,000円 〈自宅外通学〉月額 20,000円～64,000円 (家計支持者の収入基準額により選択できます。)
		第二種奨学金(有利子・選択型)	希望する奨学金の月額を次の中から選べます。 20,000円～120,000円(1万円単位から選択) 貸与途中で月額を変更することもできます。 ※医学部40,000円、薬学部20,000円の増額も可能。(ただし、120,000円を選択した場合のみ) 利息①利率固定方式(貸与終了時に決定する利率で最後まで返還)、②利率見直し方式(返還期間中おおよわ5年毎に見直される利率で返還)より選択します。卒業あるいは退学した翌月から月単位で利息が計算されます(在学中および返還期限猶予期間は無利息)。

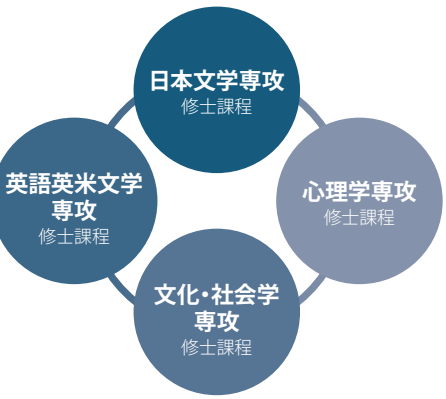
高等教育の修学支援制度	
高等教育の修学支援制度(授業料等の減免と給付型奨学金)について2019年9月20日に近畿大学および近畿大学短期大学部は文部科学省から対象機関として認定を受けています。	高等教育の修学支援制度はこちらから



大学院

総合文化研究科 【修士課程】

諸科学を総合する新たな「知」の創出を図り
社会変動に呼応した学問・研究と向き合います

境界の枠を超えて他ジャンルとの交差・交流を深める4つの専攻	
日本文学専攻、英語英米文学専攻、文化・社会学専攻、心理学専攻の4専攻を設置。専攻ジャンルを追究すると同時に、境界の枠を超えて他ジャンルとの交差・交流を深めることによって、専門の開鎖性を排し、巨視的な視座に立って現代の先鋭的な諸学との交流・総合を図ります。	

実学社会起業イノベーション学位プログラム 【修士課程】

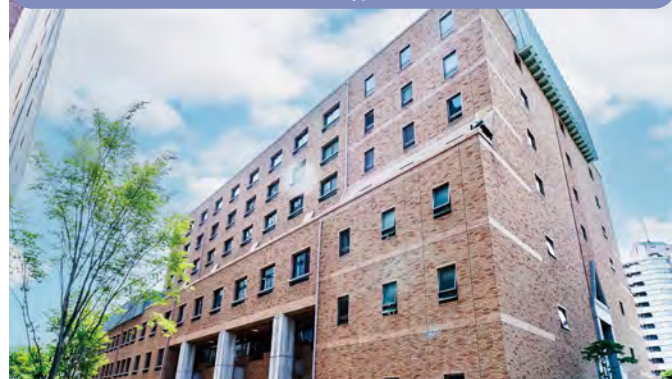
2023年4月、起業家育成・社会課題解決をめざすチャレンジ精神を持った人材養成を目的に、12番目の大学院として「実学社会起業イノベーション学位プログラム」を開設しました。大学4年間で起業した学生が、大学院に進学することで、さらに知識・経験を深めて事業を成長軌道にのせることができる教育・環境作りをめざしています。大学の出身学部や専門分野は不問で、すでに起業している方はもちろん、これから起業をめざす方、NPOやNGOにおいて社会課題の解決をめざす方など幅広く受け入れています。また、国内最大規模のベンチャー投資会社であるインキュベイトファンド株式会社や、公益財団法人大阪産業局との包括連携協定によって、起業に必要な人脈作りもサポートしています。	
--	---

インキュベイトファンド株式会社との包括連携協定の様子

施設紹介

学びと創造を支える文芸学部施設・設備

A館



文芸学部の講義室、演習室、中央図書館文芸分室、研究室、学生センターがあります。

A館ピロティ



カラフルな壁面の横で学生がくつろぎます。

A館 1階 中央図書館文芸分室



図書約23,000冊を所蔵。各学科関連図書があるほか、AV資料約1,300点が自由に閲覧できます。

A館 3階 考古学実習室



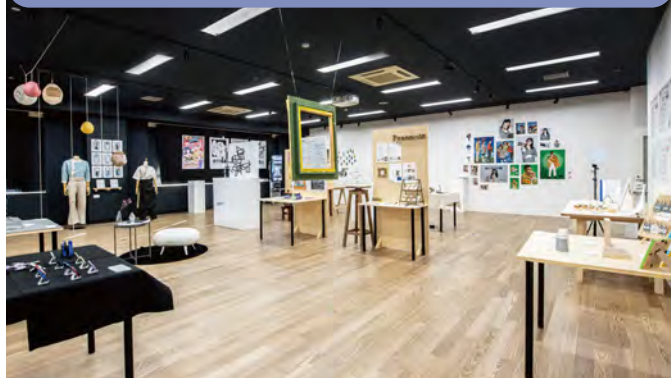
出土遺物や学術報告書を直接手に取り、考古学を楽しく学べる実習室です。

B館 9階 グラフィックアートゼミ室



産学連携で取り組んで商品化された課題の展示スペースや、制作室、講義室があります。

B館 10階 デザインセンター



プロジェクト活動、制作、発表、展覧会など多目的なスタジオです。

B館 10階 空間デザインゼミ室



高学年のゼミ室は演習や制作に集中できるクリエイティブな環境です。

D館



芸術学科の実習棟です。1、2階は造形芸術専攻の実習室やゼミ室、3階は舞台芸術専攻の実習室があります。

D館 1階 陶芸ゼミ室



陶芸ゼミでは5基の電気窯を使って器やオブジェ作品を焼成しています。

D館 1階 吹きガラス実習室



吹きガラス専用の実習室です。同時に4人が作業できる設備と用具が揃っています。

D館 1階 立体造形ゼミ室



制作作業に合わせてフレキシブルに対応する広々とした空間です。

D館 2階 油彩画ゼミ室



油彩画ゼミ実習室は、小品のみならず大作の制作も可能なスペースになっています。

D館 2階 織実習室



染織ゼミの実習室には織工房以外にも外に染色工房、染料室、染場が設けられています。

D館 2階 版画実習室



大型プレス機や露光機など版画の専門機材が揃ったクリエイティブな空間です。

D館 3階 演劇実習室



鏡とバーが設置された演劇・舞踊の実習室。授業だけでなく、公演もできるような機器が揃っています。

D館 3階 ホール



演劇・舞踊が上演できるホール。本格的な照明・音響・舞台機器を備えた、創造的なパフォーマンス空間です。

ACADEMIC THEATER

esports Arena



次世代型食堂

KINCUBA Basecamp

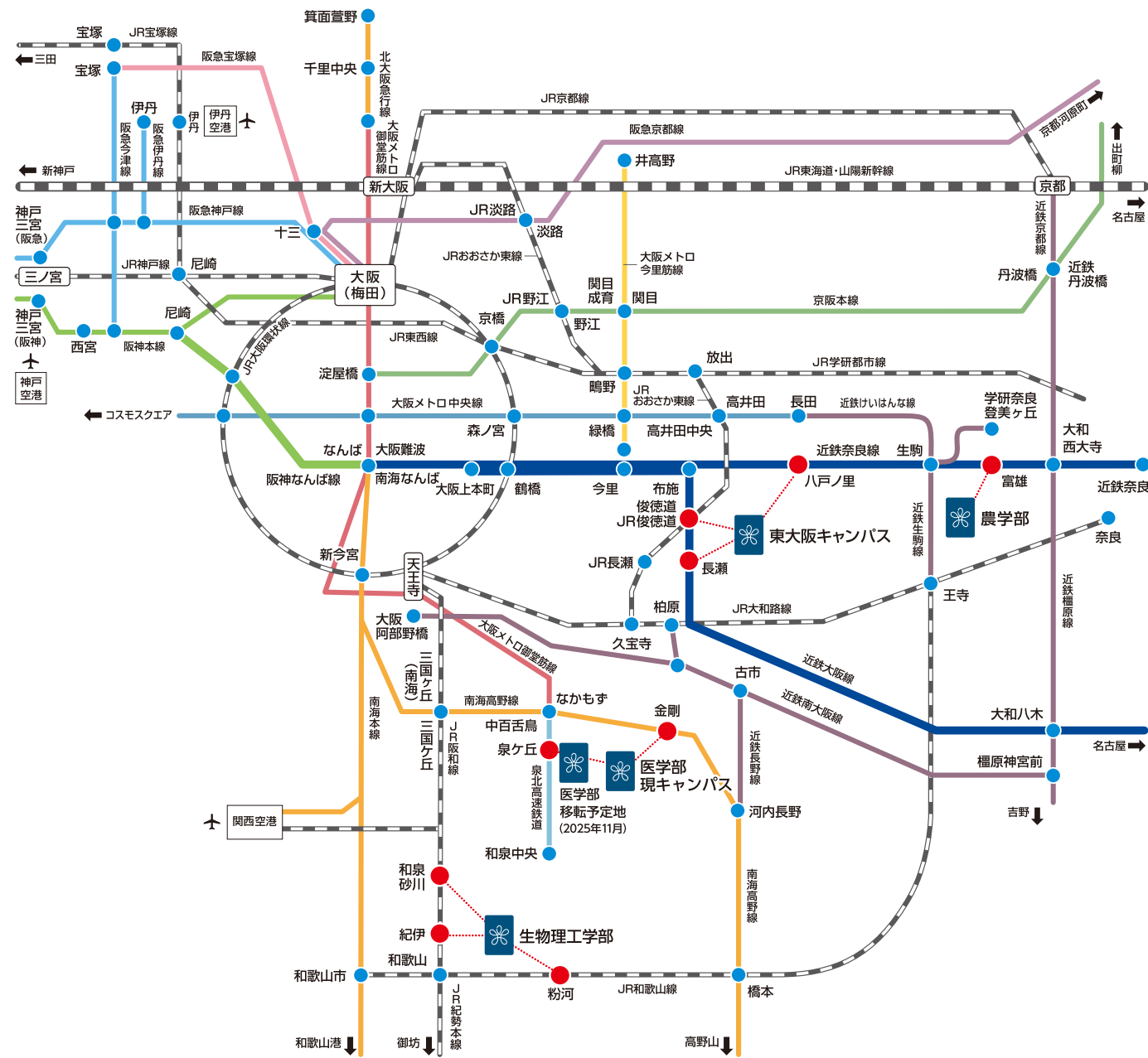
THE GARAGE

A group of students are seated at desks in a modern, brightly lit classroom, working on laptops. They appear to be engaged in a collaborative learning activity. The background shows large windows and modern furniture, suggesting a contemporary educational environment.

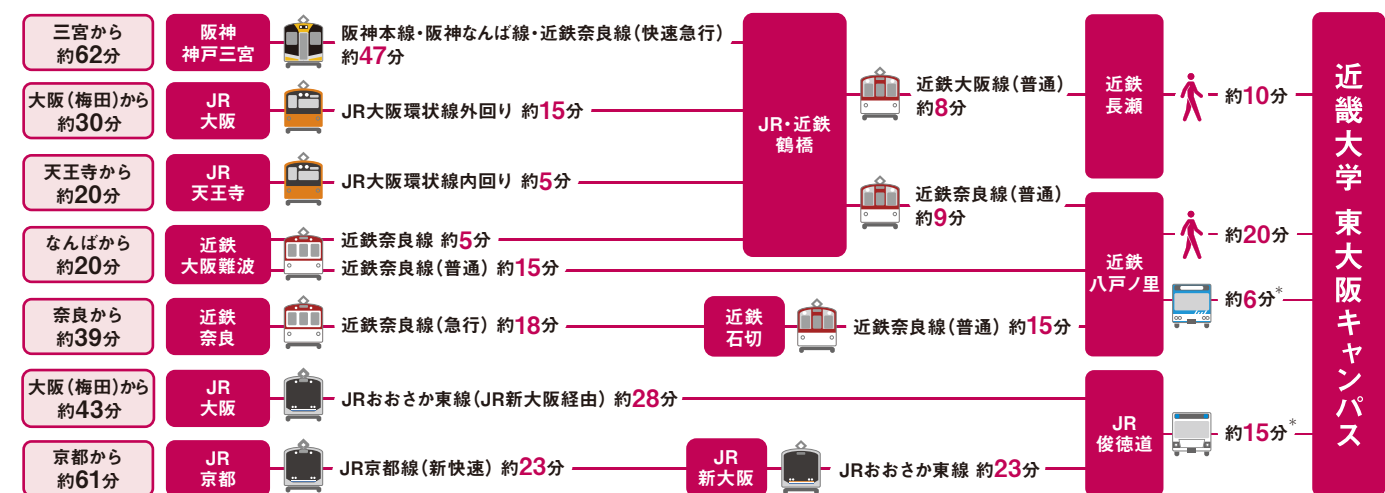
英語村E³ [e-cube]

交通アクセス

路線図



各主要駅からの経路・所要時間（目安）＊駅から近畿大学への直通バスです。



※各最短ルートを選択した場合。※乗り換え時間は含みません。